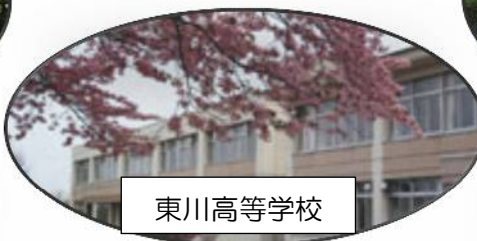
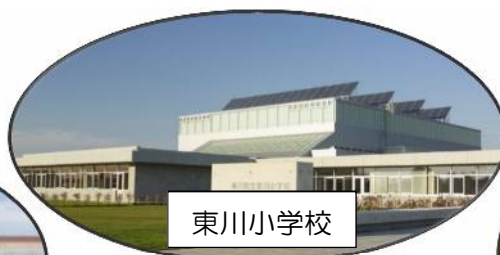


文部科学省研究開発学校（平成29年度～令和3年度）

創設教科『Globe』（4年次）

研究発表会

研究主題 ふるさと東川を愛する心情を高め、
人間尊重の精神を基調とする国際性を養い、
国際社会に通用するコミュニケーション能力の育成



令和3年10月22日（金）

主催 東川町教育委員会 東川町幼児センター 東川町立東川小学校
東川町立東川第一小学校 東川町立東川第二小学校 東川町立東川第三小学校
東川町立東川中学校 北海道東川高等学校
後援 北海道教育委員会 東川町



研究発表会の開催にあたって

東川町教育委員会 教育長

杉山昌次

本研究発表会に文部科学省国立教育政策研究所の清水学力・教育課程調査官をはじめ運営指導委員の皆様、北海道教育庁関係者など多くの皆様と日々現場で子供たちの教育に取り組んでいただいている先生方のご参加をいただき、研究開発学校研究発表会を開催できますことに、深くお礼と感謝を申し上げます。

本研究は、海外の5都市と姉妹都市や文化交流協定を結び、2つの日本語教育機関があり、コロナ禍であっても9月末時点で20を超える国々から約300名の留学生を擁し、海外交流の盛んな東川町の地域特性を生かした国際教育を行う目的で、平成27年に発案し、翌28年に文科省研究開発学校の申請で採択を受け、29年から取組を開始し、実践研究を行っているものです。

本年は研究4年次（実質5年目）となり、本来であれば全国から多くの先生方にお越しいただき、盛大に研究成果を発表する予定でありましたが、新型コロナウイルスの影響により、授業は事前動画配信、研究協議や記念講演はリモート参加となりました。

本研究により、東川町の子供たちは多様性を学び価値観の異なる人と良好な関係を築く力やコミュニケーション能力を身に付け、相手を受容できるようになり、初めて会う海外の方に対しても目を見て堂々と対話することができるようになってきました。

本日はその研究実態や成果をご覧いただき、皆様方にとって有意義なものとなるようご祈念申し上げますとともに、研究協議では様々なご意見やご示唆をいただくなどご指導を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、本研究にご理解ご支援ご協力をいただいている関係機関の皆様、そして、働き方改革の中、その身を惜しまず研究実践され、本日の研究発表会開催にご尽力されている先生方に敬意と感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

目次

I 研究開発の概要		
1 研究開発課題	P. 2	
2 研究主題	P. 3	
3 研究の目的と仮説等		
(1) 研究の目的	P. 3	
(2) 研究仮説	P. 4	
4 教育課程の特例		
(1) 創設教科『グローブ (Globe) 』授業時数	P. 5	
5 研究組織		
(1) 研究組織の概要	P. 5	
(2) 組織	P. 5	
(3) 活動計画	P. 6	
6 年次研究計画		
(1) 研究の経過	P. 6	
7 年次評価計画	P. 7	
		(3) 評価方法
		① 1 単位時間の評価 リフレクションシート P. 28
		② 単元の振り返り P. 30
		③ パフォーマンステスト P. 31
		④ L G C 配分一覧表 P. 32
		⑤ L G 要素の評価基準表 P. 33
		2 幼、小、中、高における国際教育や英語教育 (コミュニケーション能力) の接続の在り方
		(1) 国際教育の接続
		① 内容面の工夫 P. 34
		② L G 要素の系統表・系統図 P. 34
		③ G l o b e 別葉 P. 35
		(2) コミュニケーション能力の接続
		① クラスルームイングリッシュの統一 P. 36
		② 英語表現一覧表 P. 37
		3 外国語に慣れ親しみ、異文化理解を深めるた めの地域人材の効果的な活用の在り方
		(1) ねらいに応じた活用 P. 38
		(2) 外部人材講師派遣一覧表 P. 39
		(3) 活用のための組織 P. 42
		(4) 授業に向けた打合せ・フィードバック P. 42
II 研究開発の経過		
1 研究開発に至るまでの経緯	P. 8	
III 研究開発の内容		
1 新教科『Globe』の創設と指導内容、指導方法 及び評価方法の在り方		
(1) G l o b e の概要		
① G l o b e 目標「目指す子供像」	P. 9	
② 単元デザインの考え方	P. 15	
(2) 指導内容及び指導方法		
① コミュニケーション要素	P. 16	
② ローカル・グローバル要素	P. 16	
③ 単元一覧表	P. 16	
④ 単元指導計画 (カリキュラム) の作成	P. 23	
⑤ 指導体制	P. 23	
⑥ 1 単位時間の流れ	P. 23	
⑦ その他	P. 24	
		IV 研究の成果と課題
		1 研究の成果
		(1) 幼児・児童・生徒 P. 42
		(2) 教職員 P. 49
		(3) 保護者 P. 51
		2 今後の取組 P. 53
		V 今年度の研究開発の方向と本大会の討議の柱
		P. 53

I 研究開発の概要

1 研究開発課題

文化や価値観などの異なる人々とよりよい人間関係を構築できる資質・能力を育成するための、初等中等教育段階におけるグローバル化に対応した教育環境づくりを柱とした教育課程の研究開発

グローバル化の進展や絶え間ない技術革新などにより、社会構造や雇用環境は大きく、更に加速度的に変化していくことが予想され、現在の子供たちやこれから生まれてくる子供たちにとって、予測困難な時代である。少子化が進む中で我が国にとっては、一人一人が持続可能な社会の担い手として、様々な変化に適応し、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長につながる新たな価値を生み出していくことが期待される。これまでのように一部の業種や職種だけでなく、生涯にわたり様々な場面で世界の人々と多種多様に関わることが想定されており、コミュニケーション能力の向上が課題となっている。我が国では、外国語を日常的に使用する機会は限られているが、現在の子供たちが将来活躍する社会や世界の舞台は、多文化・多言語の中にあり、国際的な協調と競争の環境にあることが予想される。そうした中で、国民一人一人が、様々な社会的・職業的な場面において、外国語を用いて互いの考えを伝え合い理解し合うことが一層重要になることが想定される。

北海道のほぼ中央に位置する東川町は、大雪山連峰「旭岳」の麓で、雄大な自然景観に恵まれ、豊かな水と肥沃な大地の恵みと共に生活できる地域である。写真甲子園開催地の「写真の町」として、また、日本初の町立日本語学校を開校するなど数多くの留学生を受け入れる「国際交流の町」として全国的に注目を浴びている。

学校教育においては、5名のALT (Assistant Language Teacher 外国語指導助手) による外国語活動や外国語の授業、3名のSEA (Sports Exchange Advisor スポーツ国際交流員) による体育や少年団活動及び部活動 (クロスカントリー、野球、バレーボール)、11名のCIR (Coordinator for International Relations 国際交流員) によるイベント参加や国際交流活動、さらには留学生との交流など、JETプログラム (The Japan Exchange and Teacher Program) スタッフ19名や日本語学校留学生による国際教育推進により、ネイティブ・スピーカーに接する態度や外国語を使う力が育ちつつある。(2020年7月現在。この後コロナ禍で欠員が生じた。)

一方で、それぞれの国際教育活動の有機的なつながりや、学校間での連携、小学校における外国語活動と中学校の外国語科の接続、外国語教育における幼・小・中・高における連携が十分ではない現状が見られた。また、自然豊かで国際色に恵まれた環境におかれているものの、有効に活用したり、効果的に場の設定をしたりすることに課題が見られた。

本町の子供たちは、校内はもとより校外でも、挨拶を交わすことができ、明るく活発である。保育園・幼稚園を同じ施設内に設置している「幼児センター」や小学校4校、中学校1校、高等学校1校があり、教育環境は充実しているものの、主体的に他者と関わろうとする態度は十分ではなかった。また、豊富な地域素材や多種多様な人材が整っているにも関わらず、地域の理解や国際教育の充実が十分とは言えない状況であった。さらに、適切な言葉を使って相手と関わり伝え合うことにやや苦手意識があった。

そこで、自国の文化や伝統への理解を深めるとともに、異なる習慣や文化をもった人々と共に生きていく子供を育成したいと考え、研究主題を設定した。

2 研究主題

ふるさと東川を愛する心情を高め、人間尊重の精神を基調とする国際性を養い、
国際社会に通用するコミュニケーション能力の育成

ふるさと東川を愛する心情を高める 【ローカル要素：L】

東川町は、雄大な自然景観に恵まれ、豊かな水と肥沃な大地の恵みと共に生活できる町である。児童・生徒にとって恵まれた環境が当たり前のこととなっているからこそ、自分の地域や、さらには日本全体について理解を深めることが必要である。さらに、地域や日本の文化などから課題を見付け、主体的に考え行動することで、自分自身を見つめ直すとともに、郷土に愛着をもつことができる。

～自国や地域の文化や伝統に根ざした自己の確立を図る～

人間尊重の精神を基調とする国際性を養う 【グローバル要素：G】

東川町は様々な国の人々が住む割合が高く、日本各地からの移住者もある地域でもあり、いろいろな人々が暮らしている。そういった地域の中で生活している児童・生徒だからこそ、外国の文化について考え、国際社会に興味・関心をもつとともに、国際交流を図り、国際人としての自覚と国際性を養う必要がある。世界を知ることで日本のよさ、世界のよさに気付き、様々な人とのかかわりを通して他国の文化や異なる文化をもつ人々を理解し、認め合う多文化共生の態度を育成することができる。

～多様な文化を受容し、共生することのできる態度を育成する～

国際社会に通用するコミュニケーション能力を育成する 【コミュニケーション要素：C】

子供たちが卒業し活躍する社会や世界の舞台は、多文化・多言語の中にある。そうした中で、国民一人一人が、様々な社会的・職業的な場面において、外国語を用いて互いの考えを伝え合い理解し合うなど、国際教育の充実が一層重要になる。そこで、英語による言語活動を通して、日常的な話題や社会的な話題について、伝え合うコミュニケーションを図り発信能力を高める必要がある。そこで、日本と世界をつなぐ言語として英語をつかい、他者に配慮しながらコミュニケーション能力を育てる。

～英語をツールとしたコミュニケーション能力を育成する～

3 研究の目的と仮説等

(1) 研究の目的

ふるさと東川を愛する心情を高め、人間尊重の精神を基調とする国際性を養い、国際社会に適用するコミュニケーション能力を育成するため、新教科『グローブ(Globe)』を創設し、指導内容、指導方法、評価方法の在り方を探る。

(2) 研究仮説

国際教育を中核とした新教科『グローブ(Globe)』を創設し、指導内容、指導方法及び評価方法を体系的に構築することにより、自国や地域の歴史や文化、伝統に対する理解を深めるとともに、異文化を理解し、異なる文化や習慣をもつ人々とともに生きていく（多文化共生）ための資質・能力を育むことができる。

自国や地域の文化や伝統への理解を深めるとともに、異なる習慣や文化をもった人々と共に生きていくために（多文化共生）、「ふるさと東川を愛する心情」を高め「人間尊重の精神を基調とする国際性」を養い、「国際社会に通用するコミュニケーション能力」の向上を図る教科として、『グローブ(Globe)』を創設し、国際教育における初等中等教育の一体的な教育課程の在り方を探る。

具体的には、次の3点の研究を行う。

研究の視点

1. 新教科『Globe』の創設と指導内容、指導方法及び評価方法の在り方
2. 幼、小、中、高における国際教育や英語教育（コミュニケーション能力）の接続の在り方
3. 外国語に慣れ親しみ、異文化理解を深めるための地域人材の効果的な活用の在り方

ふるさと東川を愛する心情を高め、人間尊重の精神を基調とする国際性を養い、国際社会に通用するコミュニケーション能力を育成する。

新教科Globe

★地域の教育資源★

写真文化首都 東川町
写真を取り入れた教育活動
豊かな自然
地域の教育資源を活用した教育活動

ローカル

自国や地域の文化や
伝統に根ざした
自己の確立

コミュニケーション

文化の異なる人々との
英語をツールとした
コミュニケーション能力

幼児センター

違う国の人と触れ合いながら外国語に
慣れ親しみ、友達と仲良くする。

町立4小学校

様々な国や文化について理解し、
誰とでも寛容的で協力的な態度で接する。

東川中学校

世界の諸問題を自分と結びつけて考え、
解決方法を模索し、自分の意見を発表する。

東川高等学校

自己と世界とのつながりを意識したうえで、
どのように社会にかかわって生きていくかについて、
主体的かつ建設的に考え、意思決定し行動する。

国際社会で活躍する 人材の育成

★国際人材★

国際交流員（CIR）
スポーツ国際交流員（SEA）
外国語指導助手（ALT）
東川町立日本語校生
専門学校留学生

グローバル

多様な異文化を受容し、
共生することのできる
態度

4 教育課程の特例

(1) 創設教科『グローブ(Globe)』 授業時数

校種	年間時数	時数変更に伴う対応案
幼児センター4歳児	12時間	
幼児センター5歳児	12時間	
小学校第1・2学年	35時間	生活科から15時間、学校裁量の時間から20時間
小学校第3・4学年	70時間	総合的な学習の時間から35時間、外国語活動から35時間
小学校第5・6学年	105時間	総合的な学習の時間から35時間、外国語から70時間
中学校第1～3学年	160時間	総合的な学習の時間から20時間、外国語から140時間
高等学校第1・2学年	150時間	特別活動から10時間、外国語から140時間
高等学校第3学年	100時間	特別活動から7時間、外国語から93時間

5 研究組織

(1) 研究組織の概要

運営指導委員会（大学、道教委、町教委等）

研究推進連絡協議会（町教委、研究開発学校7校の管理職、研究担当代表者等）

研究推進委員会（研究担当者、英語科教員、ALT、CIR等）

外部評価委員会（英語教育有識者、地域識見者、運営指導委員会）

(2) 組織

運営指導委員会

氏名	所属	職名	備考（専門分野等）
石塚博規	北海道教育大学	教授	外国語教育
金玟辰	北海道教育大学	准教授	国際教育
高瀬博子	聖心女子学院高等科	講師	英語教育
平島大吾	北海道教育委員会	義務教育課主査	
泉大	北海道教育委員会	上川教育局教育支援課長	
谷口収	北海道教育委員会	上川教育局指導主事	英語担当
杉山昌次	東川町教育委員会	教育長	
佐藤文泰	東川町教育委員会	学校教育課長	
佐々木貴行	東川町教育委員会	生涯学習推進課長	
佐原知枝	東川町教育委員会	JETコーディネーター	
ゾエ・アスコリ	東川町教育委員会	JET-CIR	国際交流
ドナリンシエロ・ランパ	東川町教育委員会	JET-ALT	英語教育

研究推進委員会（ワーキンググループ）

小学校教諭	森弘美	フリー	全教科（英語）
小学校教諭	松田陽子	特別支援学級	全教科（英語）
小学校教諭	吉田恵子	3・4年担任	全教科（英語）
小学校教諭	森谷加悦子	特別支援学級	全教科（英語）
小学校教諭	小関麻衣子	特別支援学級	全教科（英語）
小学校教諭	木村智美	フリー	全教科（国際教育）
中学校教諭	柴田晃宏	第1学年	英語
中学校教諭	菊池岳夫	第2学年	英語
中学校教諭	鈴木由紀子	フリー	英語
中学校教諭	宮地明子	第3学年	英語
高等学校教諭	小川樹理	第1学年	英語
高等学校教諭	佐藤亜衣子	第2学年	英語
高等学校教諭	千葉雄次	第3学年	英語
幼稚園教諭	得能美津紀	教務担当	
東川町教育委員会	佐原知枝	JETコーディネーター	

(3) 活動計画

運営指導委員会	8月、1月、3月
研究推進連絡協議会	4月、8月、10月、2月
研究推進委員会	5月～3月（月に1～2回）
外部評価委員会	9月、2月

6 年次研究計画

(1) 研究の経過

第1年次 (平成二十九年度)	<p>『グローブ(Globe)』推進のための組織づくりとカリキュラム作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研究開発学校指定の4年間を見通した研究の骨子の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・研究組織（グローブ推進チーム、運営指導委員会）の設置 ・研究計画（内容、方法、評価）の作成 ○ 新教科『グローブ(Globe)』のカリキュラム編成 <ul style="list-style-type: none"> ・各学校種間における接続を意識したカリキュラムの作成 ・『グローブ(Globe)』における3要素構成の内容検討 ・コミュニケーション要素（外国語活動、英語科）の系統的（幼・小・中・高）な指導方法の検討、外国人の効果的な活用場面等の検討 ○ 評価方法の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒、学校、学校関係機関、保護者地域住民等による評価の在り方の検討 ・英語能力調査（中学校・高等学校：英検IBA）の実施 ・グローブ推進チームと運営指導委員会による評価や指導をもとにした第1年次の成果と課題のまとめ及び第2年次以降の計画の修正
第2年次 (平成三十年年度)	<p>新教育課程の先行実施及び『グローブ(Globe)』カリキュラムの完成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 『グローブ(Globe)』カリキュラムの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラムに基づく実践と課題の明確化、改善 ・複式校におけるカリキュラムの研究（～4年次まで） ・コミュニケーション要素における系統的な指導の実施 ・指導資料、教材の検証と改善、改訂 ・東川町在住の外国人（ALT、CIR、SEA等）の積極的活用 ○ 評価の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・英語能力調査（小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA）、自己評価、外部評価、英検IBA等スコア比較、質問紙調査による評価 ・第2年次の成果と課題のまとめ及び第3年次以降の計画の修正 ○ 保護者、地域への啓発・周知
第3年次 (令和元～二年度)	<p>『グローブ(Globe)』カリキュラムの実施・評価・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カリキュラムの実施・評価・改善 <ul style="list-style-type: none"> ・3要素における、幼・小・中・高の円滑な接続の在り方の研究 ・コミュニケーション要素における学習内容の小中連携による系統的な指導の実施及び5つの領域の言語活動での評価 ・中学校における実践的な言語活動を位置付けたカリキュラムの改善及び独自教材の開発 ○ 実践研究会（プレ研）の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児センター、小学校、中学校、高等学校における授業公開 ○ 評価の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・英語能力調査（小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA）、自己評価、外部評価、英検IBA等スコア比較、質問紙調査による評価 ・第3年次の成果と課題のまとめ及び第4年次の計画作成

第4年次 (令和三年・本年度)	<p>新教育課程の完全実施及び『グローブ(Globe)』研究の成果と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カリキュラムの実施・評価・改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3要素における、幼・小・中・高の有機的な連携についてのまとめ ・ コミュニケーション要素における「読むこと」、「書くこと」の学習内容の小中連携による系統的な指導の実施及び4技能5領域の言語活動を用いた評価 ・ 他地域での『グローブ(Globe)』導入及び普及についての検討 ○ 研究実践発表会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児センター、小学校、中学校、高等学校における授業公開（3要素） ○ 評価の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語能力調査（小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA）、自己評価、外部評価、英検IBA等スコア比較、質問紙調査による評価 ・ 児童生徒、教員、関係機関、地域等の意識調査及び分析 ・ 成果と課題のまとめ及び一般化のための提案（研究報告書の作成） ○ 研究開発学校指定後における『グローブ(Globe)』の方向性の検討
--------------------	--

7 年次評価計画

第1年次 (平成二十九年 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒に係る『グローブ(Globe)』実施の評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の授業後の振り返りシート、意識（質問紙）調査、パフォーマンス（行動観察）等による実態の把握及び分析 ・ 英語能力調査（中学校・高等学校：英検IBM）の実施 ○ 研究推進全体に係る評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新教科創設にかかる運営指導委員会の指導助言（8月） ・ 関係機関及び保護者によるアンケート調査の実施、結果の分析（11月） ・ カリキュラム編成にかかる運営指導委員会の評価、指導助言（1月） ○ 教員による意識調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児センター、小・中学校、高等学校教員による意識（質問紙）調査の実施（11月）
第2年次 (平成三十年 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒に係る『グローブ(Globe)』実施の評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度の各調査における継続的な実態の把握及び分析 ・ 英語能力調査（小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA）実施 ○ 研究推進全体に係る評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関及び保護者によるアンケート調査の実施、結果の分析経年比較（11月） ・ 運営指導委員会の評価・指導・助言（1月） ○ 教員による意識調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度における意識（質問紙）調査の継続的な実施（11月）
第3年次 (令和元 ～二年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度の各評価（児童生徒、研究推進全体、教員）の継続的な実施及び分析 ○ 前年度の各調査における継続的な実態の把握及び分析 <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語能力調査（小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA）の実施 ○ 公開研究会（プレ研）実施による検証 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新教育課程を先行的に実施し、公開研究会を開催することで外部評価により成果と課題を明らかにし、次年度への改善につなげる。

第4年次 (令和三年度・本年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度の各評価（児童生徒、研究推進全体、教員）の継続的な実施、分析及び検証 <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の各調査における継続的な実態の把握及び分析 ・英語能力調査(小学校：GTEC Junior、中学校・高等学校：英検IBA)の実施 ・各評価の集積データのまとめ ・研究報告にかかる運営指導委員会の評価、指導助言 ○ 研究実践発表会実施による検証 <ul style="list-style-type: none"> ・研究実践発表会を開催し、本研究の成果と課題を明らかにし、まとめを行う。
-----------------------------------	--

II 研究開発の経過

1 研究開発に至るまでの経緯

1985年 「写真の町」を宣言“世界に開かれた町”を目指す。

1992年 初代JET-ALT 招聘（クリスティーナ・カナダ）

1996年 国際交流の町指定（自治省）

2007年 国際教育推進プランの指定（文科省）

～2009年

東川第三小学校が中核校、町内全ての小中学校が協力校として国際教育を推進する。

2009年 日本語研修生（短期）・留学生の受け入れ

韓国、台湾をはじめ中国、タイ、インドネシア、ベトナム、ラトビア、ウズベキスタン、シンガポール、ヨルダン、ブータン、ロシアなどから延べ2,000名を超える

2016年 研究開発学校要望調書提出・採択

2017年 研究開発の開始

III 研究開発の内容

1 新教科『Globe』の創設と指導内容、指導方法及び評価方法の在り方

(1) Globe の概要

①Globe 目標「目指す子供像」

新教科創設にあたり、教科の目標を設定し、それぞれの校種で目指す子供の姿のイメージを共有した。研究主題をもとに、前述のローカル・グローバル・コミュニケーションの三要素と、育てたい資質・能力を「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」とし、校種ごとに表にまとめた。また、表の最後には、「生涯」の欄を設けた。ここには、一年次の保護者アンケートによる「どのような子供に育ててほしいか」の回答を参考に、研究主題でねらう子供像の具体を示した。また、それぞれの校種で目指す子供の姿のイメージを共有した。このGlobe 目標「目指す子供像」をもとに、各学年、各単元での目標を設定した。

Globe 目標		目指す子供像		令和2年3月						
領域	内容	指導の視点	資質・能力	協働	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	高等学校	生涯
Local	自国の文化や伝統に誇りを持ち、自己の確立を図る。	自己理解・自己表現	知識及び技能 思考力・判断力・表現力等 学びに向かう力・人間性等	協働 自分の役割のために努力しようとするなどにも、他校に誇りをもとうとする。	地域の自然や文化・生活に関心し、地域の自然や文化・生活の特徴を気付くとともに、自分の良さを伝える。	地域の自然や文化・生活の特徴を認め、良さを伝える。	地域の自然や文化・生活の特徴を認め、良さを伝える。	自分の地域や文化の歴史や伝統、文化の特色を知る。自分の興味・関心や自己の成長に結び付けることができる。	自分の地域の文化とその背景を理解することができる。	自立して生活し、自分の地域や文化に誇りを持つ。
					体験したことや身のまわりの事柄から、思いや考えを表現することができる。	身のまわりの事象への疑問をもち、様々な事象について自分の考えをもち、他校と対話し、表現することができる。	身のまわりの事象について自分の考えをもち、他校と対話し、表現することができる。	社会のさまざまな事象について情報をとらえ、他校と対話し、表現することができる。	社会のさまざまな事象について情報をとらえ、他校と対話し、表現することができる。	社会のさまざまな事象について情報をとらえ、他校と対話し、表現することができる。
Global	多様な文化を尊重し、共生することのできる態度を育成する。	多文化共生	知識及び技能 思考力・判断力・表現力等 学びに向かう力・人間性等	協働 自分の役割のために努力しようとするなどにも、他校に誇りをもとうとする。	様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。	様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。	様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。	他国の文化や習慣の特色や文化の違いについて知ることも、他校と対話し、表現することができる。	他国の文化や習慣の特色や文化の違いについて知ることも、他校と対話し、表現することができる。	他国の文化や習慣の特色や文化の違いについて知ることも、他校と対話し、表現することができる。
					様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。	様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。	様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。	様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。	様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。	様々な国の文化や習慣があることを知り、共通点や相違点を見分けようとする。
Communication	文化の異なる人々との英語をグローバルコミュニケーション能力を育成する。	コミュニケーション	知識及び技能 思考力・判断力・表現力等 学びに向かう力・人間性等	協働 自分の役割のために努力しようとするなどにも、他校に誇りをもとうとする。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。
					外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、物の国の文化や習慣の違いに気付く。外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。

※各校種の拡大版を次頁から掲載する。

各校種別の指導体制と目標は、次のとおりである。

(ア) 幼児センター（ALT 主導の下、毎月の Globe を実施）

～日常の保育の中に ALT が参加し、主に行事を通して英語と触れ合う～
～Globe として毎月 1 回の授業を 2 名の ALT が主体となって進める～

目指す子供像

『他の国の人と触れ合いながら外国語に慣れ親しみ、友達と仲良くする子供』

Local	英語に親しむ 英語のゲームや歌を楽しめる 簡単な英語の指示を聞いて行動できる Yes、No や簡単なあいさつの言葉を自ら発することができる
Global	様々な国の人々に親しみをもつ 自分の好きな物、嫌いな物が言える 友達と上手に関わりながら生活していける
Communication	身の回りの友達や自然環境に関心をもつ 遊びの楽しさを友達と共感できる 元気よくあいさつや返事ができる 自分の思いを伝えることができる

※幼稚園は、評価の観点（【知識及び技能】【思考力・判断力・表現力等】【学びに向かう力・人間性等】）を設けない。



4 歳児 英語読み聞かせ



5 歳児 Globe

(イ)小学校（低学年～35時間 中学年～70時間 高学年～105時間）

～ローカル・グローバル・コミュニケーション要素を取り入れた英語を使う必然性のある単元デザイン～
 ～ALTが常に入り、2～3人体制で行うGlobe授業～
 ～ローカル・グローバル要素の資質・能力を育む外部人材活用～

目指す子供像

『様々な国や文化について理解し、誰とでも寛容的で協力的な態度で接する子供』

要素	観点	低 学 年	中 学 年	高 学 年
(L)	【知】	自分の地域の自然や文化、生活に親しむとともに自分の仕事をしっかり行う生活習慣を身に付ける。	自分の地域や国の自然や伝統・文化の良さに気付くとともに自分のよさを知る。	自分の地域や国の自然や歴史、文化を理解し、よさを知る。
	【思】	自分の経験から思いや考えをもち、順序立てて伝えることができる。	身の回りの事象について自分の考えをもち、他との共通点や相違点を考えながら筋道をたてて伝えることができる。	様々な事象について自分の考えをもち、身の回りの事柄に対する公平な判断力を身に付けるとともに自分自身のことや自分の考えをわかりやすく相手に伝えることができる。
	【学】	自分ができることは自分でしようとし、良いと思うことを進んで行おうとすると共に、自分の地域に愛着をもっている。	自分のできることは進んで行い、自分の地域や国の伝統文化に親しみ、愛する心をもとうとする。	集団活動に進んで参加し、自分の役割を自覚し、責任を果たそうとするとともに、自分を大切にし、自分の地域や国の伝統や歴史、郷土を愛する心をもとうとする。
(G)	【知】	身の回りの物の違いや、友達との個性の違いに気付く。	様々な文化や習慣があることを知り、相違点や共通点を見つけることができる。	他国や他民族等の様々な文化について知るとともに、我が国と他国の文化の違いを理解する。
	【思】	体験したことや身のまわりの事柄について疑問をもち、自分なりの考えを表現することができる。	身の回りの事柄への疑問をもち、理解を深め、理由をあげて表現することができる。	身の回りの事柄について問題意識をもち、その問題に積極的に関わり、仲間と協力しながら課題を解決し、構成を考えながら、順序立てて表現することができる。
	【学】	友達と仲良く助け合うとともに、他の国の人々や文化に興味をもつ。	友達を理解しようとし、信頼し助け合う関係を作ろうとするとともに、違う考えや文化に対して寛容な態度で接しようとする。	どの国・民族の文化でも尊重し、誰とでも公平に接するとともに日頃から人との関わりを大切にして信頼関係をつくらうとし、寛容で協力的な態度で生活していこうとする。

(C)	【知】	外国語を通して、他の国の文化や音声の違いに気付き、外国語の簡単なあいさつ等の表現に慣れ親しむ。	外国語を通して、文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。	外国語の音声や文字、語彙、表現構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語の違いに気付き、これらの知識を理解するとともに読むこと、書くことに慣れ親しみ聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基本的な技能を身に付ける。
	【思】	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分のことを伝え合う素地を養う。	身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり語順を意識しながら書いたりして自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を身に付ける。
	【学】	外国語を通して言語やその背景にある文化に触れ、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	外国語を通して言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。

※ 【知】は【知識及び技能】、【思】は【思考力・判断力・表現力等】、【学】は【学びに向かう力・人間性等】。



(ウ)中学校 (1・2・3年～160 時間)

～生徒の興味・関心を高め、世界の諸問題を考えられる単元デザイン～
 ～コミュニケーション要素の充実に向けた即興的なやり取り～
 ～ローカル/グローバル要素の充実に向けた地域資源・人材の活用～

目指す子供像

『世界の諸問題を自分と結び付けて考え、解決方法を探り、自分の意見を発信する生徒』

要素	観点	中学校
(L)	【知】	自分の地域や国の自然や歴史、伝統や文化の特色を知っている。自分の興味・関心を自己の成長に結び付けることができる。
	【思】	社会の様々な問題について情報をもとに広い視野で考え、問題解決にむけて表現を工夫して発表することができる。
	【学】	自分に自信をもつとともに、自己を見つめ個性を伸ばそうとする態度を身に付け、自分と自分を取りまく社会と関わろうとする。
(G)	【知】	他国や他民族等の様々な文化の違いや文化の背景を理解し、どの国の文化も尊重することができる。
	【思】	世界が抱える今日的な課題を身の回りの事象とつなげて考え、そこから問題や課題を発見し、解決の方法を探り、表現を工夫して発表することができる。
	【学】	異なる文化をもつ人々が共生する社会を受容するとともに日頃から考えや習慣の異なる人に対して、寛容で協力的な態度で生活しようとする。
(C)	【知】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。
	【思】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。
	【学】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。



(エ)高等学校（1・2年～150時間、3年～100時間）

～4期に分け、段階的に学習を進めることができるカリキュラム～
 ※4期の内容はP.24参照
 ～ローカル/グローバル要素の充実に向けた地域資源・人材の活用～

目指す子供像

『自己と世界とのつながりを意識した上で、どのように社会にかかわっていくかについて、主体的かつ建設的に考え、意思決定し行動する生徒』

要素	観 点	高 等 学 校
(L)	【知】	自分の地域や国の文化とその背景を理解している。
	【思】	自己の確立に努め、社会の様々な情報を基に公平に判断し、根拠をもって自分の意見を他者に述べるができる。
	【学】	社会における自分の担う役割や責任、自分のもつ可能性を自覚し、自己肯定感を高め、学びや協働に向かおうとする。
(G)	【知】	他国や他民族等の文化を尊重し、国際社会の多様性を知ることで異なる価値観に対し理解を示している。
	【思】	国際社会における様々な課題を発見し、その解決に向けて多様な観点から思考・判断し、発信することができる。
	【学】	多文化共生社会を受容し、自らその形成者として共に生き、共に課題に取り組もうとする参画と貢献の姿勢がある。
(C)	【知】	外国語の音声や文字、語彙、表現、構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語の違いや言語の働き、役割を理解するとともに、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。
	【思】	日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりするコミュニケーション能力を身に付け、聞いたり読んだり話したりしたことを活用して話したり書いたりして発信することができる
	【学】	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、言語や文化に対する関心をもっている。

②単元デザインの考え方

単元作成にあたって、使用する主な教材は、中学校・高校は教科書とし、小学校中学年は、文部科学省発行の「Let's Try」、小学校高学年は、三年次までは文部科学省発行「We Can!」、四年次は採択した教科書「NEW HORIZON Elementary」(東京書籍)とした。小学校低学年は、「Hello, Kids!」(開隆堂)をもとに単元作成したが、教科書は使用せず、教材を作成することとした。幼児センターについても、教科書の言語材料をもとに、扱う内容を吟味し、独自の教材を作成した。

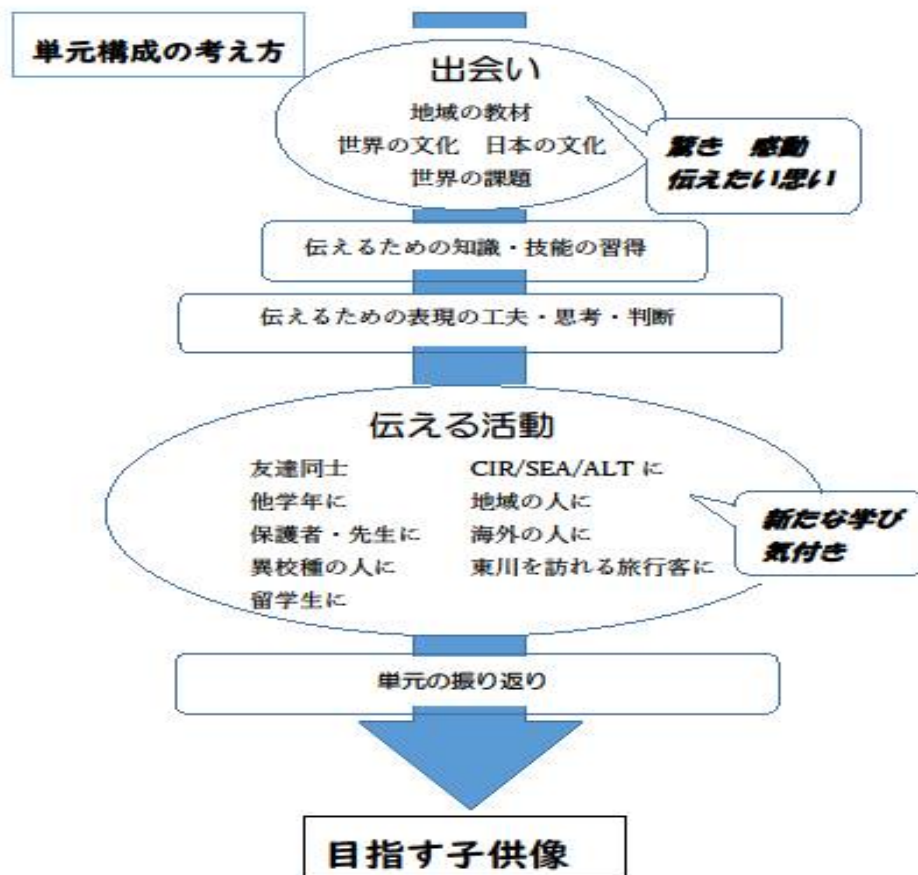
単元のはじめには、地域の教材、世界の文化、日本の文化など、ローカル・グローバルに関わる体験や講話など、テーマとの出会いを設定する。出会った時の驚きや、感動、誰かに伝えたい思いを、単元を通して意欲を持ち続ける原動力とする。この伝えたい思いを大切にしながら、伝えるための知識・技能を習得していく。単元の終末には、伝える活動を設定する。何のために、誰に、どのように、何を伝えるのかをはっきりさせることにより、学ぶ目的が明確になり、学習意欲につながると考えた。

内容としては、教科書に掲載されている内容を扱いながら、中学・高校で扱う内容と小学校で出会うようにした。小学校で世界が抱える課題に出会う際には、どれが良い、という視点ではなく、どの文化も尊重できるように配慮した。

また、海外の文化(グローバル)に触れる際は、日本のこと、東川のこと、自分自身のこと(ローカル)を伝えられるように単元を構成した。

単元の終わりには、学びを振り返り、考えたことをまとめ、自分の成長を確認する機会を設けることとした。

このように、単元を通してローカル、グローバル、コミュニケーション要素を効果的に取り入れ、目指す子供像に迫る単元デザインを工夫した。



(2) 指導内容及び指導方法

①コミュニケーション要素

日本と世界をつなぐ言語として英語を使い、伝え合う能力を高めるために幼児センターでは、小学校での学習の基礎となる単語に親しませる。

小学校低学年では、自然の中から自分で見付けてきたものや身近なもの、ごっこ遊びを通して、やりとりの楽しさを味わう。

小学校中学年から高等学校までは、教科書の言語材料を基本とする。子供たちが表現したい事柄は、単語や表現を加えていく。この加えた表現は、必ずしも全員が言う必要はないこととし、他の児童生徒は、聞いて分かる程度でよい。

②ローカル・グローバル要素

自分の地域や日本について理解を深め、他国の文化や異なる文化をもつ人々を理解し、認め合う態度を育てるために地元教材を生かしながら様々な文化に出会わせる機会を設定した。

指導内容を文化、地元、学校・教育、環境、平和、自分のこと、世界の諸問題に分け、発達段階に応じて学習できるように学年ごとにまず表に整理した(学習項目別系統表)。これを内容ごとに図にまとめたものがL/G系統図である。

児童・生徒が何を学び、今後何を学ぶのかを指導者が意識しながら該当学年のねらいや内容を明確にしていった。(P.33 参照)

③単元一覧表

幼児センター Globe 年間授業計画

4 歳児

Month (月)	4 years (4 歳)	
April - 4	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に参加し子供たちと交流 ・季節の制作や遊びを一緒に行う 	<ul style="list-style-type: none"> <子供の日> ・こいのぼり
May - 5		
June - 6		<ul style="list-style-type: none"> <七夕> ・七夕飾り
July - 7	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で絵本・歌・手遊び・ダンスなど ・クラスの子供たちと交流 	
August - 8		<ul style="list-style-type: none"> <お神輿担ぎ> ・お神輿作り
September - 9		
October - 10	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で絵本・歌・手遊び・ダンスなど ・クラスの子供たちと交流 ・絵本などの他にクイズで言葉にふれる 	ハロウィーンの紹介
November - 11		
December - 12		クリスマスの紹介
January - 1		
February - 2	<ul style="list-style-type: none"> (It' s a quiz!) (What' s this?) ※歌や絵本の中でふれたことのある単語など 	<節分>
March - 3		<ひなまつり>

5 歳児

Month (月)	5 years (5 歳)	
April - 4 May - 5 自分の住む国と世界について	<ul style="list-style-type: none"> ALT の自己紹介 はじめと終わりのあいさつ (4 月以降毎回) How are you? I' m good, happy, sad, sleepy, hungry, hot, cold How is the weather? It' s snowy, rainy, cloudy, sunny 地図や国旗を用いて、自国や他国があることを知る 	
June - 6 Colors/いろ	<ul style="list-style-type: none"> 色を知ろう (Red, blue, green, yellow, orange, purple, brown, pink, white, black) 	<ul style="list-style-type: none"> いろおに (Color Tag) 4 corner game
July - 7 Foods/たべもの	<ul style="list-style-type: none"> 色と食べものを組み合わせて学ぼう (Rice, soup, milk, water, banana, orange など) 	英語でフルーツバスケットをしよう (ゲーム)
August - 8 Body/からだ	<ul style="list-style-type: none"> 体の部位の名前を英語で聞こう (Head, Face, Eye, Ear, Nose, Mouth, Hand, Leg, Hip…) 	<ul style="list-style-type: none"> Simon Says 「touch your …」 ♪Head, Shoulders, Knees, and Toes (うた)
September - 9 Animals/どうぶつ	<ul style="list-style-type: none"> 動物の名前を知ろう (dog, cat, cow, sheep, mouse…) 他の国の鳴き声を聞いてみよう。 	♪ABC のうた
October - 10 Halloween/ ハロウィーン	<ul style="list-style-type: none"> pumpkin, vampire, mummy, ghost, 	<ul style="list-style-type: none"> ハロウィーンの紹介 ごっこ遊び (体験) Trick or Treat
November - 11 ゆっくり・はやく・とまって!	<ul style="list-style-type: none"> Walk, Run, Slowly, Fast, Stop, Jump, Sit, Stand up… 	• Simon Says
December -12 Christmas/ クリスマス	<ul style="list-style-type: none"> Santa Claus, candy cane, reindeer, snowman, Christmas tree 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマスソング (うた) Bomb game (音楽が止まったとき、プレゼントをもっていたら負け!) (ゲーム)
January - 1 Numbers/すうじ (1 - 10)	<ul style="list-style-type: none"> One to ten 形を知ろう (heart, star, circle, square, triangle) 	<ul style="list-style-type: none"> サイコロの目と同じ数だけともだちをあつめよう! (ゲーム)
February - 2 Self-introduction/じこしょうかい	Hello. /My name is… / Nice to meet you. /Thank you. See you.	• 自己紹介リレーをして遊ぼう (ゲーム)
March - 3 外国っておもしろい	Hello. /Nice to meet you. How are you? I' m good, happy, sad, sleepy, hungry, hot, cold Thank you. /See you. <ul style="list-style-type: none"> 様々な人、言葉、文化があることを知り興味や関心を持つ 様々なあいさつや握手、ハグなどのあいさつにもふれる 	• CIR と遊ぼう (CIR の国の挨拶や遊びを知る)

Globe単元一覧表(小学校)

月	1年生	2年生	時	3年生	4年生	時	5年生	6年生	時	月					
4月	Globe1 (6時間) Hello えいごで あそぼう!	Globe1 (4時間) I like sushi. 好きなものを えいごで つたえよう!	1	Globe1 (5時間) Hello! あいさつをして 友達になろう	Globe1 (6時間) Hello World 日本のあいさつ 世界のあいさつ 日本のあいさつの 特徴[L] 各国のあいさつ交 流[G]	1	オリエンテーション オリエンテーション	オリエンテーション オリエンテーション	1	4月					
	幼稚園で学習した 色、体、動物を使っ てゲーム[C]	気分や好きな物を 使って伝える[C] 自己紹介[L]	2	好きな物 できること[C]	Globe2 (4時間) How are you? 日本のジェスチャー 世界のジェスチャー ジェスチャーを使う[C] 日本のジェスチャー[L] 世界のジェスチャー[G]	Globe2 (9時間) アルファベット 世界の文字を 知ろう	Globe2 (10時間) Hello, friends. 自己紹介をしよう	Globe1 (11時間) This is me! インタビューをし てJETsのプロ フィールカードを 作ろう	自分のよさ[L] JETIによる英語・母 国語の自己紹介 [G]		2				
			3	世界のあいさつ[G]							3	名前の綴り方[C] 自分のこと[L]	3		
			4	世界のあいさつ[G]							4	名前の綴り方[C] 自分のこと[L]	4		
	5月	Globe2 (2時間) Spring みつけたはるを えいごで いってみよう! 春の花や昆虫さがし[L]	JETIによる母国の 珍しいものの紹介 [G]	5	Globe3 (9時間) How many? 数えて遊ぼう	Globe2 (9時間) アルファベット 世界の文字を 知ろう	Globe2 (14時間) When is the events? 東川の行事を 紹介しよう 世界の行事を 知ろう	Globe1 (11時間) How is your school life? 伝えよう! わたし たちのくらし	自分のよさ[L] JETIによる英語・母 国語の自己紹介 [G]		5				
				6	1~20[C] 日本の数え方[L] 世界の数え方と じゃんけん[G]						5	東川の行事紹介 [L] JETIによる母国の 行事紹介[G]	5		
				7	L/G思考						6	東川の行事紹介 [L] JETIによる母国の 行事紹介[G]	6		
		Globe3 (2時間) Touch your head, からだを えいごで いってみよう! Head, Shoulders, Knees and Toes[C]	JETIによる母国の 珍しいものの紹介 [G]	8	Globe4 (9時間) アルファベットク イズをしよう	Globe3 (7時間) Do you have a pen? おすすめの 文房具を 伝えよう	Globe3 (13時間) What do you want to study? 夢に近づく時間 割を紹介しよう	親善大使になっ てJETsの国を紹 介しよう。	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]		G思考	8			
				9	自分の名前を大 文字で書こう[C]							8	夢に近づく時間 割を紹介しよう	8	
				10	日本の文字[L] アルファベット [G]							9	夢に近づく時間 割を紹介しよう	9	
6月		Globe4 (2時間) Summer みつけたなつを えいごで いってみよう! 夏の花や昆虫さがし[L]	Globe3 (3時間) What time is it? ALTの国の 一日のすごしか た をきこう!	11	Globe4 (9時間) アルファベットク イズをしよう	Globe4 (12時間) Let's play! 楽しもう伝えよう 日本の遊び 世界の遊び	Globe3 (13時間) What do you want to study? 夢に近づく時間 割を紹介しよう	親善大使になっ てJETsの国を紹 介しよう。	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	11				
		Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	12	自分の名前を大 文字で書こう[C]						12	夢に近づく時間 割を紹介しよう	12	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	12
				13	日本の文字[L] アルファベット [G]						13	夢に近づく時間 割を紹介しよう	13	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	13
				14	日本の文字[L] アルファベット [G]	14	夢に近づく時間 割を紹介しよう	14	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	14					
	7月	Globe6 (5時間) Autumn 見つけたあきを えいごで いってみよう! 見つけた秋を色と 大きさとあわせて 英語で言ってみよ う[C]	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	15	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	15					
				16	好きな物を インタビューしよう					16	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	16			
				17	好きな物を インタビューしよう					17	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	17			
		Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	18	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	18					
				19	好きな物を インタビューしよう					19	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	19			
				20	好きな物を インタビューしよう					20	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	20			
8月		Globe6 (5時間) Autumn 見つけたあきを えいごで いってみよう! 見つけた秋を色と 大きさとあわせて 英語で言ってみよ う[C]	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	21	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	21					
				22	好きな物を インタビューしよう					22	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	22			
				23	好きな物を インタビューしよう					23	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	23			
		Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	24	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	24					
	25			好きな物を インタビューしよう	25					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	25				
	26			好きな物を インタビューしよう	26					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	26				
	9月	Globe6 (5時間) Autumn 見つけたあきを えいごで いってみよう! 見つけた秋を色と 大きさとあわせて 英語で言ってみよ う[C]	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	27	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	27					
				28	好きな物を インタビューしよう					28	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	28			
				29	好きな物を インタビューしよう					29	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	29			
		Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	30	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	30					
31				好きな物を インタビューしよう	31					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	31				
32				好きな物を インタビューしよう	32					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	32				
Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!		自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	33	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	33						
			34	好きな物を インタビューしよう					34	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	34				
			35	好きな物を インタビューしよう					35	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	35				
10月		Globe6 (5時間) Autumn 見つけたあきを えいごで いってみよう! 見つけた秋を色と 大きさとあわせて 英語で言ってみよ う[C]	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	36	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	36					
	37			好きな物を インタビューしよう	37					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	37				
	38			好きな物を インタビューしよう	38					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	38				
	Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	39	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	39						
			40	好きな物を インタビューしよう					40	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	40				
			41	好きな物を インタビューしよう					41	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	41				
	Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	42	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	42						
			43	好きな物を インタビューしよう					43	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	43				
			44	好きな物を インタビューしよう					44	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	44				
	11月	Globe6 (5時間) Autumn 見つけたあきを えいごで いってみよう! 見つけた秋を色と 大きさとあわせて 英語で言ってみよ う[C]	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	45	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	45					
46				好きな物を インタビューしよう	46					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	46				
47				好きな物を インタビューしよう	47					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	47				
Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!		自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	48	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	48						
			49	好きな物を インタビューしよう					49	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	49				
			50	好きな物を インタビューしよう					50	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	50				
Globe5 (3時間) Snakes and ladders game かずやよう日の えいごをつかって あそぼう!		自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	51	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	51						
			52	好きな物を インタビューしよう					52	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	52				
			53	好きな物を インタビューしよう					53	クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	53				
12月		Globe6 (5時間) Autumn 見つけたあきを えいごで いってみよう! 見つけた秋を色と 大きさとあわせて 英語で言ってみよ う[C]	自分の一日[L] ALTIによる母国の 一日の紹介[G]	54	Globe5 (10時間) What do you like? 好きな物を インタビューしよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	Globe4 (9時間) Who's this? クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	日本の文化[L] 世界の国々の紹介 [G]	G思考	54					
	55			好きな物を インタビューしよう	55					クイズを作って 身近な人を 紹介しよう	55				

10月	L/G思考	Globe5 (3時間) Large, medium, or small? ハンバーガーショップゲームをしよう!	Globe6 (9時間) What's this? 世界の方とクイズ大会をしよう 自分のことや日本文化を紹介[L] 世界の方とクイズ大会[G]	学校の お気に入りの場所を伝えよう 自分の学校紹介[L] ALTの母国の学校紹介[G]	※目の見えない人の立場に立って…世界の町の地図を使って道案内[G]	L/G思考	Globe6 (11時間) We all live on the Earth. 東川に住む野生動物を紹介しよう 東川の生き物とくら[L] 世界の自然環境[G]	95 96 97
	Globe7 (3時間) 5 apples please. くだものやさんごっこをしよう! [G]	Globe6 (7時間) Can you play otodama? できることをえいごで書いてみよう! 自分ができると[L] 日本語学校留学生との交流② 日本の遊びを教えてあげよう[G]	Globe7 (9時間) This is for you. カードをおくろう 日本のカード[L] 世界のカード[G]	Globe8 (12時間) 世界の子ども達の一日を調べよう 自分の一日[L] JETの生活について[G]	Globe6 (14時間) What would you like? 全国うまいもの市でおもてなし 都道府県のご当地メニュー[L] 世界の食文化[G]	L思考	L/G思考	98 99 100 101 102 103 104 105
11月	Globe8 (5時間) Winter ふゆをたのしもう! 外で冬の遊び[L] 雪だるまの比較[L/G]	Globe7 (12時間) Let's think about our food. 作ってみよう世界の料理 世界の料理[L/G] 世界の食糧事情[G]	Globe7 (9時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食 東川の給食について 卒業生の先生に教えてもらおう[L] 東川の給食を世界の方に伝えよう 世界の給食を食べてもらおう 食べよう[給食週間][G]	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう 日本文化のよさ[L] 世界文化のよさ[L] L思考	Globe6 (12時間) 東川の年中行事や文化を紹介しよう 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe7 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	106 107 108 109 110 111 112 113 114 115
	Globe8 (5時間) ふゆをたのしもう! L/G思考	Globe7 (2時間) Merry Christmas! & Happy New Year! クリスマスやお正月のすごしかたをしよう! 日本の伝統行事	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう
12月	Globe9 (3時間) Twinkle Twinkle Little Star せかいのことをもつとしよう! JETの母国語であいさつ[G]	Globe7 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	126 127 128 129 130 131 132 133 134 135
	Globe9 (3時間) Twinkle Twinkle Little Star せかいのことをもつとしよう! JETの母国語であいさつ[G]	Globe7 (2時間) Merry Christmas! & Happy New Year! クリスマスやお正月のすごしかたをしよう! 日本の伝統行事	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう
1月	Globeスペシャル (4時間) おどってみよう! 日本のおどり せかいのダンス (年間) 盆踊りや日本舞踊[L] 世界のダンス[G] ラトビア・タイ	Globe7 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	146 147 148 149 150 151 152 153 154 155
	Globe9 (3時間) Twinkle Twinkle Little Star せかいのことをもつとしよう! JETの母国語であいさつ[G]	Globe7 (2時間) Merry Christmas! & Happy New Year! クリスマスやお正月のすごしかたをしよう! 日本の伝統行事	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう
2月	Globeスペシャル (4時間) おどってみよう! 日本のおどり せかいのダンス (年間) 盆踊りや日本舞踊[L] 世界のダンス[G] ラトビア・タイ	Globe7 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	166 167 168 169 170 171 172 173 174 175
	Globe9 (3時間) Twinkle Twinkle Little Star せかいのことをもつとしよう! JETの母国語であいさつ[G]	Globe7 (2時間) Merry Christmas! & Happy New Year! クリスマスやお正月のすごしかたをしよう! 日本の伝統行事	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう
通年	Globeスペシャル (4時間) おどってみよう! 日本のおどり せかいのダンス (年間) 盆踊りや日本舞踊[L] 世界のダンス[G] ラトビア・タイ	Globe7 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう	186 187 188 189 190 191 192 193 194 195
	Globe9 (3時間) Twinkle Twinkle Little Star せかいのことをもつとしよう! JETの母国語であいさつ[G]	Globe7 (2時間) Merry Christmas! & Happy New Year! クリスマスやお正月のすごしかたをしよう! 日本の伝統行事	Globe8 (9時間) Who are you? 英語劇に挑戦しよう 英語劇を下級生などに披露[G]	Globe7 (12時間) Yummy! 東川の給食 世界の給食	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	Globe7 (12時間) Welcome to Japan. 日本の年中行事や文化を紹介しよう	L/G思考	Globe8 (10時間) My best memory 1年間の思い出を伝えよう

【Globe科 年間指導計画(全学年)】		(東川町立東川中学校)
学習期		
中1【160】	中2【160】	中3【160】
様々な人々の生活について知ることができる。	学習を通して、自分と照らし合わせて考えることができる。	世界の諸問題について自分考えを持ち、発信したり行動することができる。
「私」視点	「私たち」視点	「日本人として」視点
<p>オリエンテーション 小学校の振り返り、アルファベット Globe0,1 クラスメイトやJETsに友達を紹介しよう I am Meg Brown. / I like Japanese food. / Are you from Sydney? / Do you play cricket? / I can read hiragana. I cannot read kanji. / Can you read kanji? 【L】自己紹介、他己紹介</p> <p>Globe2 身近な話題についてやりとりしよう This is Kaito. / This is Ms. Cook. / Is that a fish market? / What is this? / Who is that? / How do you come to school? / What do you have for breakfast? 【L】身近な人や物についての紹介 【G】世界の食文化、和食の良さや特徴</p> <p>Globe Trial 1 場面に応じて会話をしよう (ALT招集型)</p> <p>Globe 3 わたしの中学校生活 Where do you practice? We practice in the music room. Where is Midori Hall? It is near the station. / When is the next concert? It is on July 5. / How many rackets do you have? I have two rackets. 【G】学校生活で興味のあること 【G】日本と海外の中学校生活</p> <p>Globe 4 ニューゼーランドを知ろう Come to the front. / Be brave. / Don't worry. / What time is it? It is noon. / What time do you have lunch? At one. / What animals can we see in New Zealand? You can see sheep and kiwis. / What sports do you like? I like netball. 【G】海外の人たちの生活</p> <p>前期AテストG～Globe4までの振り返り</p> <p>Globe 5 世界の伝統的な祭り Meg is by the bench. Look at the people on the stage. / I like dancing. I am good at dancing. / I went to the summer festival yesterday. 【L】日本の伝統行事やお祭り 【G】海外の伝統行事と日本の違い</p>	<p>オリエンテーション Globe 0 My Spring Vacation 春休み中の思い出についてスピーチをしよう ※ALT・CIRに春休みの思い出を紹介する【G】 学カテスト～1年生の振り返り</p> <p>Globe 1 世界の教育事情を知ろう This pen was 150 yen last week. / I was looking for my pencil case. / You look happy. 【L】【G】世界の教育事情について考える</p> <p>Globe Scene1 日記を書こう 単元テスト～Unit1の振り返り</p> <p>Globe 2 世界の観光名所を知ろう I am going to visit the U.K. next week. / Show me your passport, please. / People call it Big Ben. ※海外の観光名所への旅行計画書を作り、英語で紹介する【G】 Globe Scene2 ていねいをお願い 単元テスト～Unit2振り返り</p> <p>Globe 3 自分の生き方を考える(Career Day) I want to be a chef. I have many things to do. ※東川の職業人を講師に招き、職業講話を行う【L】 ※ALT方々から、学生時代に将来つきたかった職業とその理由を聞く ※自分の将来の夢について、4文以上の英文を作り、スピーチをする【C】 Globe Scene3 メール※外国へメール【G】 まとめと練習・学び方コーナー1 前期Aテスト～テスト振り返り 単元テスト～Unit3振り返り</p> <p>Globe Reading 1 The Carpenter's Gift ※外国の教科書を取り上げ、ALTが語り手になって物語文の読み聞かせを行う</p> <p>Globe Trial 1 学校での生活や活動 ※5～6名のALTが面接官になって、日常会話や場面カードに応じた会話(やり取り)を行う</p> <p>Globe 4 ホームステイ I have to speak English here. / I will show you some pictures tomorrow. / You must help your mother. / You must not eat too much. ※家での決まりごとについて調3～4文程度の英文を作り、ALTに紹介する【G】【L】 前期Bテスト～テストの振り返り Globe Scene4 電話の会話 まとめと練習・学び方コーナー2 単元テスト～Unit4振り返り</p> <p>Globe 5 ユニバーサルデザイン If you are interested, we will send you a catalog. / I think that baseball is interesting. When I sat in, I couldn't use it easily. ※東川町の福祉(介護)、ユニバーサルデザインについて学び、オリジナルUD商品を考え発表【L】</p>	<p>オリエンテーション Globe0 興味のある国について紹介しよう 【G】地理 人口 面積 名物 【C】スピーチ原稿を書いて、発表する ※グループで調べた国について、発表する</p> <p>Globe1 パラリンピック I have seen Paralympic sports once. / Josh has seen Paralympic sports many times. / Asami has never seen Paralympic sports. / I have seen the Paralympic Games once. / Have you ever seen the Paralympic Games? / Playing sports makes me happy. / Athletes show us great performance. 【L】東京オリンピック・パラリンピック 【G】障がい者スポーツ Globe Write&Listen 1 あこがれの有名人へファンレターを書こう 【L】自分の思いや考えを書く 単元テスト～Unit1振り返り</p> <p>Globe2 世界で知られている日本の文化を紹介しよう I have just finished my homework. / Have you finished your homework yet? / I have lived in Japan for five years. / How long have you lived in Japan? / I am reading a book now. / I have been reading a book since 10 a.m. 【G】【L】日本文化 Globe Learning in English & Listen 2 【G】食物連鎖 前期A～Unit 1,2振り返り 単元テスト～Unit 2振り返り</p> <p>Globe3 絶滅のおそれのある動物たちを守るための提言ポスターを作ろう It is important for us to understand the problem. / I want everyone to know this fact. / Let us give you one example. / People helped tiki live safely. 【G】【L】自然破壊、絶滅危惧種 SDGs 15番 Globe Trial 1 レストランでの会話 【L】食事の場面 Globe Write & Activity Report 【L】【C】修学旅行 レポート 単元テスト～Unit3振り返り</p> <p>Globe Reading 1 A Mother's Lullaby 【L】【G】第2次世界大戦 原爆 紛争について知る 戦争経験者の話や教科書本文を読み、世界に向けてピースメッセージを作る 単元テスト～Globe Reading 振り返り</p> <p>Globe4 災害 Where is the local shelter? / I know where the local shelter is. / What have you done? / Tell me what you have done. / We spoke to a police officer passing by. / They followed instructions given in English. 【G】【L】災害 緊急事態→東日本大震災、地震 津波、台風、土砂崩れから防災を学ぶ 総合A、前期Bテスト～振り返り Globe Learning in English & Listen 3 選挙と投票やテレビニュースを通じて、平和や人権問題を知ろう 【G】【L】選挙 人権 単元テスト～Unit4振り返り</p>
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		

学習期			
Globe科			
中1【160】		中2【160】	
10 月	Globe 7 日本文化を紹介しよう That is Kaito. Do you know him? / That is Meg. Do you know her? / Which does she speak, English or Japanese? She speaks English. / Is this your ticket? Whose ticket is this? It is mine. 【L】自分達の国の文化の良さ 英検IBA Globe Trial & Listen 体調をたずねたり、伝えたりしよう	(1)東川町の福祉(社会福祉) (2)旭川福祉専門学校介護実習体験 (3)カナダ出身のALT、またはCIRの方からカナダの福祉についての話を聞く (4)東川町に必要なオリジナルUDを考える (5)ユニバーサルデザイン商品を考え、美術科の授業にて粘土等で作成する。 (6)オリジナルのユニバーサルデザイン商品について発表する(美術科の道具を提示) Globe Scene5道案内 単元テスト～Unit5振り返り 後期Aテスト～テストの振り返り	Globe5 平和や人権の大切さについて考えよう About 7,000 languages are spoken in the world. / I found a picture on the internet. / This is a picture I found on the internet. / Ghandi is a man who has influenced a lot of people. / This is a movie that (which) makes people happy. / This is a picture that (which) I found on the internet. 【L】【G】人権 世界平和 ガンディ 総合B～振り返り Globe Write グラフや表の活用 【C】資料の読み取り 後期Aテスト～Unit3,4振り返り
	Globe 8 楽しいパーティーを企画して招待しよう I watch TV every day. I am watching TV now. / Are you taking a picture? Yes, I am. / What are you doing? I am writing a birthday card. / How nice! / What a cute bag! 【G】世界のいろいろなパーティー 学カテスト～Globe7までの振り返り 後期Aテスト～Globe8までの振り返り	Globe 6 世界で知られている日本の文化を紹介しよう There is a cushion on the stage. / Is there a special stage set? / We enjoyed listening to rakugo. / Playing soccer is fun. ※東川町の日本語学校に通っている外国人留学生と交流を行い、世界では「日本文化」はどのように知られているのかを調査する【C】 ※世界で知られている日本文化の一つ取り上げて、その内容を調べて7～8文の英文にする。 【G】←社会科との連携：地理・歴史分野【L】 ※発表交流を行う(各班にALTが1名ずつ入る) Globe Scene6詩 単元テスト～Unit6の振り返り Presentation2 町紹介【L】Globe2と連携 単元テスト～Unit6振り返り	Globe6 世界の教育問題について考えよう I can't go to school. / I wish I could go to school. / I don't have pens and notebooks. / I wish I had pens and notebooks. / If I were you, I would ask my friends for help. / If I had a school backpack, I would donate it. / Many things that we see every day come from overseas. 【G】【L】国際協力 教育格差 フェアトレード 100人の村の世界 総合C～振り返り Presentation3 中学校生活の思い出を発表しよう 【L】【C】自分の中学校生活の思い出について、原稿を作り、AIRやCIRIに英語で発表する。 単元テスト～Unit6振り返り 3年生振り返り①
11 月	Globe 9 世界や地域の問題について考えよう She wants to help people in need. She tries to do her best. / What do you want to do? I want to try some ethnic food. / The children are happy. The children look happy. / 【G】世界の国や諸地域の問題	Globe Reading 2 Try to Be the Only One ※沖縄での戦争や歌などを通じて時代背景を確認し、伝記を読み内容を理解する 【L】←社会科・音楽科との連携	
	Globe Trial 5 道案内をしよう (ALT招集型) How can I get to ~? / Please tell me the way to ~. Globe Read 1 Let's climb Mt. Fuji 【L】世界遺産としての富士山		
12 月	Globe 10 冬休みの思い出を伝え合おう I visit the museum every Sunday. I visited the museum last Sunday. / I see fireworks every summer. I saw fireworks that night. / I got up early yesterday. Did you get up early yesterday? Yes, I did. / 【G】イギリスと日本の文化の違い	Globe 7 The Movie Dolphin Tale The dolphin is larger than the tuna. / The blue whale is the largest of all animals. / This movie is more popular than that one. / This movie is the most popular in Japan. Miho is my best friend. / Miho swims as fast as Yuji. ※ゴミ問題の対策について調べてまとめたり、発表を聞いて、問題の対策を考えることができる。(食品ロス対策、5つのR、テラサイクル、サステナブルラベル、ゴミ分別)【G】 Globe Scene7買い物 まとめと学習・学び方コーナー3 後期Bテスト～テストの振り返り Presentation3 ※好きなこと・もの【G】 単元テスト～Unit7振り返り	Globe Debate ディベートをしよう 【G】【L】賛成・反対に分かれてディベートを行う。 後期Bテスト～振り返り Globe reading2 エネルギー問題について考えよう SDGs 7番 【L】【G】エネルギー問題 持続可能なエネルギー 3年生振り返り②
	Globe 11 1年間の思い出をスピーチしよう Were you a starter in the last game? Yes, I was. / Is there a campground near the lake? Yes, there is. There are outdoor kitchens, too. / I am playing soccer now. I was playing soccer then. / 【L】1年間の生活、学校行事、スピーチ 後期Bテスト～Globe 11まで(1年間)の振り返り Globe Trial & Listen レストランで注文しよう Globe Learning in English 物語を読み取ろう	Globe Trial 2 相手に教える(道案内) ※5～6名のALTが面接官になって、日常会話や場面カードに応じた会話(やり取り)を行う	学カテスト～振り返り Globe reading3 A Graduation Gifts from Stive Jobs 【L】【G】スティーヴ・ジョブズ コンピュータ 会社 死 3年生振り返り③
1 月			
2 月			
3 月	Globe Read City Lights 【G】喜劇王チャップリン	Globe Reading 3 再生可能エネルギーについて ※発展途上国と再生可能エネルギーについて ※SDGs 4番「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」について調べ、問題点と改善策を各国政府の取組を参考に、3～4文の英文を作る【G】	1年間のまとめ Globe1～Globe6まで
	タイの語学留学生との交流	※年度内に「英検IBA」実施	

		Globe年間指導計画 (全学年)	(北海道東川高等学校)
		1年【150】	2年【150】
		2年【150】	3年【100】
月	学 習 内 容	学 習 内 容	学 習 内 容
4	中学校の復習 1	基礎学力テスト	基礎力診断テスト
	be動詞・一般動詞の用法	L9 Dick Bruna	L1 Staying in Space
	疑問文の用法	関係代名詞	受動態
		ディックブルーナーの	be動詞を用いない第2文型
5	中学校の復習 2	社会的な役割	
	進行形の用法	L10 Tsujii, the great pianist	L3 Farm in the Sky
	過去形・未来表現の用法	関係副詞・形式主語I t	疑問詞 + 不定詞
		偉業達成の努力の	現代の農業課題の理解
6	中学校の復習 3	大切さを感じる	農業課題に対する提案
	助動詞の用法	文法のまとめ	
	修飾表現		
	1学期期末考査	1学期期末考査	1学期期末考査
7	中学校の復習 4	L11 Ideas from Nature	L4 Goal Setting
	第4文型の用法	分詞構文	分詞構文
	第5文型の用法	自然との共存を考える	目標設定の仕方の理解
		暮らしに役立つことを学ぶ	目標設定の英語による表現
8	L1 Kerama Blue		
	be動詞・一般動詞の用法		
			L5 The High School Student
9	L2 Cool Japan	見学旅行時のプロジェクト	Restaurant
	疑問文・現在進行形の用法		形式主語itを用いた文
	国際理解探求学習		働く意義の理解
	2学期中間考査	2学期中間考査	働く意義に関する表現活動
		L12 Steve Jobs	2学期中間考査
10	L3 Mexican Dishes	仮定法過去	L6 Why Is It That Shape?
	過去形・助動詞の用法	ジョブズの言葉や	関係代名詞what
	L4 The Olympics	生き方を学ぶ	産業デザインについての理解
	目的格に節を持つ第3文型		L7 Fuji, a Dolphin With a New Fin
	第4・5文型	Re The little Prince	過去完了
11	L5 Baobabs in Madagascar	鑑賞する	義ヒレを装着したイルカの
	不定詞の用法		物語の理解
		L1 Birthday, Here and There	L8 Do We Need That?
		疑問詞で始まる節	使役動詞構文
	L6 Toothbrushing in Edo	Ifで始まる節	海外視線で日本の各種サービ
	動名詞の用法		スを捉え直す
	2学期末考査	2学期末考査	2学期期末考査
12	中学校の復習 5	L2 The Emerald Isle	L9 Changing Feelings
	不定詞の用法	比較級	関係詞の継続用法
	動名詞の用法	原形・比較・最上級	本文理解を通して自身の
	現在完了形の用法		感情の扱い方を顧みる
1	L7 Machu Picchu	基礎学力テスト	
	現在完了形の用法	L3 The Sagrada Fanimia	
		名詞を修飾する過去分詞	学年末考査
2	L8 Motala and Landmines	名詞を修飾する現在分詞	
	受け身の用法		
	学年末考査	学年末考査	
3	中学校の復習 6	L4 Nobel Prize Episodes	
	既習事項の復習	知覚動詞構文	
		V + O + to do	

④単元指導計画（カリキュラム）の作成

(ア) 単元名

扱う英語表現を中心とした英語表記と単元のゴールをイメージしやすい単元名とする。

(イ) 単元目標

「目指す子供像」の該当学年の目標を単元に合わせて設定する。また、小学校では、特にローカル、グローバルの思考・判断・表現の重点単元には、印を付ける。

(ウ) 言語材料

新出表現・既出表現を明記し、ターゲットとなる表現を明らかにする。

(エ) CAN-DO

外国語の5領域（やりとり・発表・聞く・書く・読む）でどこまで目指すのか、明示する。

(オ) 時間ごとの目標と活動例

単元の目標を一単位時間に落としこみ、活動例を示す。

単元指導計画 4年 Globe 6		(ア) 単元名
単元名(時数)	This is my day. 世界の子どもの連の一日を調べよう (12時間)	
時期	11月～12月	
単元の目標	<p>【知技】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生活を改めて見つめ直したり、世界の同年代の子どもの生活を知り、相違点や共通点があることに気付く。(LG) 絵本などの短い話を聞いておおよその内容を理解したり、日課を表す表現に親しんだりする。(G) <p>【思判表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生活について、相手に伝えるてまをしながら、友達や世界の方に伝える。(G) 世界の子どもの連の過ごし方について、友達の生活について、たことを友達と協力して、表現し、発表する。(G) <p>【学び】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の子どもの連の一日の過ごし方について、各国の方にインタビューや質問をして、関わろうとする。(G) 	(イ) 単元目標
言語材料	<p>新出表現 語彙例</p> <p>take a bath, 日課 (wash my face, go to school, put away my futon, have breakfast, check out the garbage, take a bath, do my homework)</p> <p>既出表現 語彙例</p> <p>What time is it? It's (8 a.m., 数 (1-60)、動作、曜日、時間)</p>	(ウ) 言語材料
Can-do	<p>聞く</p> <p>□日課に関するまとまりのある話を聞いてることができる。</p> <p>話す(発表)</p> <p>□自分の生活時間を紹介することができる。</p>	(エ) CAN-DO
時間の目標【知/思/学】	活動例(L/G/Cの内容)	
1 自分の生活時間と他国の子どもの生活時間を比べる。【知】	<p>【課題発見】(LG)</p> <p>①自分の生活時間の表を作り、生活時間を振り返る。</p>	(オ) 時間ごとの目標と活動
2 自分の生活時間と他国の子どもの生活時間を比べ、相違点や共通点に気付く。学習計画を立てる。【知】	<p>【学習計画を立てよう】(LG)</p> <p>①世界の子どもの生活時間の資料を基に調べる。(資料例：子ども地球ナビ全教科書 Globe 参照)</p> <p>②驚いたこと、疑問に思ったこと、知りたいことをまとめる。</p>	

4年 Globe-1-

⑤指導体制

ALT を各学校に配置し、授業には、ALT が極力入る体制を整える。

幼児センター…担任・ALT 2人

小学校 …学級担任・ALT・JTE・特別支援学級担任

複式学級を2学年に分けて行う場合は、学級担任・特別支援学級担任

中学校・高校…教科担任・ALT



⑥1 単位時間の流れ

おおよそ次のような順序で単位時間の流れを設定し、児童・生徒が毎時間の学習の流れを把握できるようにした。主な活動の始めには、今日の目標「Today's Goal」を確認し、本時の学習内容や評価基準を確認する。Activity は、本時のねらいを達成させる中心活動として設定する。また、単元のねらいにつながっていることを意識した活動とする。Reflection は、本時のねらいが達成できたかを振り返ることができるように設定した。そうすることで、「何のために何を学習していくのか」など、見通しをもって学習することができる考えた。

Warm up

① Greeting (始めの挨拶)

- ・ Hello everyone. ・ How are you? ・ What's the date today?
- ・ What day is it today? ・ How is the weather today?

② Review (前時までの復習)

- ・ 英語の歌 ・ リズムチャンツ ・ フラッシュカード など

主な活動

③ Practice (本時のねらいを含む活動)

- ・ Today's Goal (本時のねらい) の確認 ・ Example (例) を示す
- ・ 単語などの基本表現を練習する など

④ Activity (本時のねらいにせまる活動)

- ・ ○○カードを作る ・ ○○ゲームをする ・ ○○を紹介する など

振り返り

⑤ Reflection (振り返り)

- ・ 振り返りシートに記入する ・ 感想を交流する など

⑥ Greeting (終わりの挨拶)

- ・ 英語の歌 ・ 本時と次時の学習内容の確認 など
- ・ That's all. ・ Thank you for ○○. ・ See you.

⑦ その他

(ア) 個への支援

令和2年度、4月のアンケート(3年生以上)では、Globe 嫌いの児童が各学級に1割前後の割合で存在していた。理由の記述は、「英語について自信がない」「英語が嫌い」「人と話すのが恥ずかしい」というものであった。4月当初にとったアンケートをもとに、Globe を苦手とする児童とその理由を表にまとめた。表では、Globe を苦手とする児童を青、好きな児童をオレンジで表し、指導者が明確に把握できるようにした。

そして、「Globe が好きですか」のアンケート項目の回答が「3 やや思わない」「4 思わない」の児童・生徒に、手立てを講じた。毎週行われる打ち合わせの中で、学習内容に合わせて、その児童・生徒にあった手立てを、学級担任、特別支援担当、JTE、ALT が共に考えていく。具体的には、「チーム編成の考慮」「担任と JTE と ALT の役割分担と支援する児童の明確化」「困難への見通し及び学習方法の自己選択」「単元ゴールの明確化と練習時間の十分な確保」「ワークシートによる学習内容の明確化」「イラストなど視覚的情報の効果的活用」などが挙げられる。

また、変容が見られた取組について記録を残していった。

8月	いろいろな取組をするが、やりたがらない態度が目立つ。
9月	アルファベットビンゴには、やはり興味を示した。また、アルファベット探しプリントにも興味を示し、取り組むことができた。
10月	アルファベット人文字～参加できた。発話することは少ないが、今までの参加の姿勢とはちがひ、一緒に活動することが増えた。 What's this クイズ～自分の好きなカブトムシをクイズにすると、グループ内で進めることができた。

小学校第3学年児童の記録例 授業の様子と手立て

その結果、Globeへの苦手意識をもっていた児童が、秋以降の学習では、意欲的に学習へ参加する姿が見られるようになり、苦手意識が強かった児童も、日本の遊びを世界の方に進んで伝える姿が見られた。また、アンケートの結果から、Globeへの苦手意識をもつ児童の人数が減少した。

4年1組	特別支援	①Globeは好き？	理由	②日本・東川のよさ？	③日本や東川を他国の人にしてもらいたい？	④他国の人と友達になりたい？他国を知りたい？	⑤他国の文化を理解しようとしている？
		1	外国のこといっぱい知れてゲームも楽しいから	1	1	1	1
		1	色々な英語を知れるし、外国の人といろいろ話せる	2	1	2	1
すずらん		3 2	めんどいから ♪普通は好きだ	2	1	4	1 2 3 2
		3 2	英語が苦手だから	2	2	1	2 1 3 1
		1	最後にゲームをするから。英語の勉強が好きだから。	1	1	2	2 1
どんぶり		4 1	英語がわからないから ♪たくさん英語で話せるようになる	1	3	2	1 3 1 ? 1
どんぶり		3 2	人に英語で劇とかをするのが苦手 ♪アクティビティが好き	3	1	? 1 3	2 1
すずらん		4 3	英語はとくいじゃない。	1	1	2	1 1
		2	歌や遊びがおもしろい。	2	3	2	1 1 3 1
どんぶり		2	色々な国の人と話せるから	2	3	2	1 1 1 2
		1	ゲームができる。色々な企画がおもしろい。 色々な世界のものを知れる。	1	1	1	2 1
		1	ドナの友達と話せるから ♪いろいろな人に伝えられる	2	2	1	3 1
		1	ゲームもあるし英語もいろいろおぼえられる	1	1	2	1 1
		1	色々なゲームがあるから ♪未来に役立つ	1	2	1	2 1 2
		1	ゲームができるから	3	1	1	2
		2 1	そもそも英語は苦手。でもゲームはおもしろい	1	4	2 3 2 3	
		2 1	英語でゲームができるから ♪英語で日本のことを紹介できる	1	1	4	1 4 1
すずらん		2	ゲームの時間が楽しい 歌やゲームが好き	2	1	2	1 2
どんぶり		1	外国の人と関われる	1	1	1	1
		1	色々なゲームや色々な人に会えるから ♪きんちょうずするけど、話せるとおもしろい	2	3	2 3 2	2 2
		1	英語を勉強できる	1	2	2	1 1 1
		1	世界のことわかるから ♪いろいろな人と話せるのが楽しい	1	1	1	1
		1	大人になると役立つかもしれないから	2	1	2	1 2
どんぶり		1 3	楽しみだから ♪あまり参加していない	2	1	2	4 3 4 3
		1	ゲームが楽しい。英語はそんなにわからないけど 言うのが楽しい。	1	1	2	1
すずらん		3 1	英語がめんどくさい ♪コマとかドナのゴムだんがたのしい	1	1	2	4 1 3 1
		1	いろいろな国のことが知れるから ♪英語でしゃべれるようになる	2	1	4	1 2 2 1
		3	あまり英語がわからないから	2	1	3	2 3 1 3 1
		1	英語で外国の人といっぱいしゃべりたい	2	1	1	1 1
		4	歌とか歌うのがめんどくさい。嫌いなゲームなどがある。	2	3	4	2 3 3 4

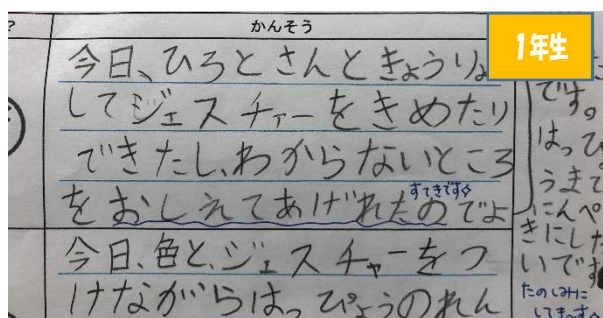
4月から11月の変容の様子

令和2年度に研究会で授業公開したこの学級では、4月のアンケートで、Globeが苦手と答えた児童が9人いたが、11月のアンケートでは、3人に減った。

個への手立てシート 年 組	
1 個への対応	
名前 こんな子(学習のパターンとなるもの)	Globe学習パリアフェック 特性について <input type="checkbox"/> 長時間の集中ができない <input type="checkbox"/> 感覚過敏(触感)である <input type="checkbox"/> 聴覚過敏(触感)である
こんな場面	合戦となる場面 <input type="checkbox"/> 日本語の読み書きに難あり <input type="checkbox"/> 話の内容理解に難あり <input type="checkbox"/> 話を集中して聞けない <input type="checkbox"/> 順序立てて説明できない
こんな支援を	<input type="checkbox"/> 文章によって発言できない <input type="checkbox"/> 聞き取りが難しい <input type="checkbox"/> 聞き取りに受け入れられていない <input type="checkbox"/> 思いがち
備考 振り返り	公開授業観察力 <input type="checkbox"/> 聞いても、質問できない <input type="checkbox"/> 離れることなく仲間に話しかけられない <input type="checkbox"/> 視線を合わせて会話できない
名前 こんな子(学習のパターンとなるもの)	個人間関係・信頼関係 <input type="checkbox"/> 相手の理解がない <input type="checkbox"/> 信頼できる友達がいらない <input type="checkbox"/> 安心して関わる友達がいない
こんな場面	
こんな支援を	
備考 振り返り	

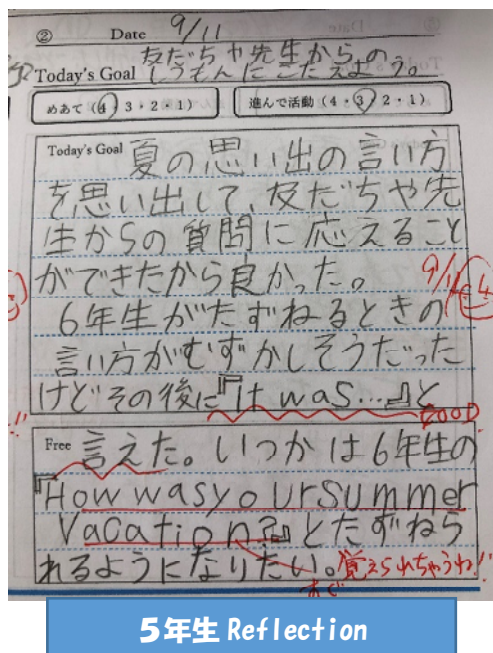
(イ) 同内容異程度指導

東川第一小学校では、Globeの授業では、多くの人と関わる中で、目指す資質・能力が育つと考え、同内容異程度指導を行っている。同じ教室で2学年が同じ内容を学習するので、学習の目的に応じて、異学年混合のチームを組んだり、異程度の目標を設定して活動をしたりした。異学年のチームでの学習では、上の学年が下の学年をサポートする姿が多く見られた。



一昨年度の研究の反省で、「同内容異程度指導での目標設定をしっかりとするべきだ。」ということがあげられ、昨年度からは、教師側で異程度の目標をおさえるだけでなく、子供たちにもわかりやすくはっきり提示するよう改善した。

5・6年の「Summer vacation in the world」の授業では、単元ゴールは同じであるが、そこに至る過程の授業では目標を学年ごとに設定し、毎時間子供たちに提示し、はっきりとした違いを確認してからPracticeに入った。そうすることで自分が何をできるようになればよいか明確になり、PracticeやActivityでも自分の目標に向かって努力する姿が見られた。そして、子供たちがそれぞれ目標を理解しているので、活動の中での指示も端的にすることができた。さらに、下の学年が上の学年の目標に達したいと努力する児童もいて、複式のよさを感じることができた。



3. 指導計画 (11時間)

時	5年	6年	要素
1	ALTの夏休みの日記を聞いて内容を理解することができる。		【L・学】
2	夏がどうだったか伝える言い方を知る。	夏がどうだったか尋ねたり答えたりしよう。	【C・知】
3	夏の思い出がどうだったか伝える言い方に慣れる。		【C・知】
4	夏の思い出を聞き取ることができる。	カードを見て夏の思い出を伝えることができる。	【C・知】
5	自分の夏に行った場所、したこと、感想を考えることができる。		【L・思】
6	友だちからの質問に答えることができる。	友だちに夏の思い出についてたずねたり答えたりすることができる。	【C・知】
7-8	夏の思い出を伝える準備をすることができる。		【L・思】
9	夏の思い出を、相手に伝える工夫を入れて、友達に伝えることができる。		【C・思】
10	ALTやCIRの先生に夏の思い出を発表したり、世界の夏について知ろうとしたりする。		【G・学】
11	世界の夏について教えてもらったことを交流する。		【L・学】



5年は指されたものを答える



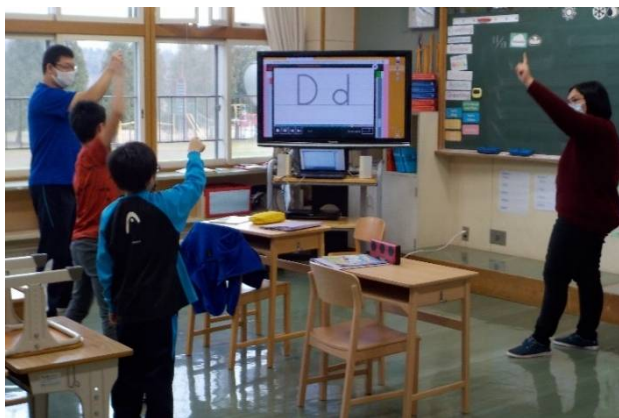
6年は指さして尋ねる

(ウ) 極小規模校

東川第三小学校では、毎週 Globe の打ち合わせ日を設定し、担任などの指導者と ALT が協力して授業づくりを進めている。打ち合わせの際には、前時だけでなく前年度の子供の様子や反省も生かして計画を立てて実践し、反省を次時につなげていくというシステムができています。

各学年の児童は 1～5 名で、授業時間内の児童一人当たりの発話は多く、HRT (兼 JTE)、ALT そして STE が同時に指導や支援を行うことができ、児童対指導者がほぼマンツーマンの授業体制を組むことが可能である。さらに、子供たち一人一人へのきめ細やかな指導及び評価を行うことができる。

課題は、同学年の友達同士の会話やインタビューといったコミュニケーション活動はマンネ



◆SWITCH ON の中で Writing Activity を行う
3 年生。書き方を体全体を使って覚える。

リ化し、すぐに終わってしまうという点である。また、カリキュラムを作成する際に想定されていたジャンケンやフルーツバスケットなどのアクティビティができないことやアクティビティの選択肢が限られるということもある。「SWITCH ON」は、そうした Globe 授業の課題を解決することができる教材として、本校では継続して活用している。日常生活の一場面を切り取ったストーリーや歌、フォニックスなどは楽しく 1～4 年生では授業のウォーミングアップとしてだけでなく、出てきたフレーズを発表の場面でも活用しようと試みた。また、高学年は学習したフォニックスのルールを使って SWITCH ON の Reading を行うなど、学年ごとに工夫して授業の中に取り入れてきた。SWITCH ON を 2 年間継続して活用してきた児童は、確実に英語に慣れており、発音もよくなり、新しい単語を耳にしても聞き取ることができるようになったと感じる。特に今年度は、子供たちに役割を与えて、聞き取りを重視したり、口の動きに着目させたり、発表の場で使えるフレーズを想起させたりするなど工夫し、授業の中に確実に SWITCH ON を位置づけた授業スタイルを確立することができた。

単元作りにおいては、CAN-DO リストをもとに、子供たちに付けたい力を具体化し、伝えることをゴールとした単元構成を行ってきた。



◆児童 4 名に対し、HRT、ALT、JTE が指導にあたる 2 年生の授業環境。手厚い指導ができる。

(3) 評価方法

① 1 単位時間の評価 リフレクションシート

自分の学習を振り返り、Reflection (振り返り) シートに、本時のToday's Goalの達成状況を書かせ、「ローカル」、「グローバル」「コミュニケーション」要素から3つの資質・能力(知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に向かう態度)を加味した評価を行う。

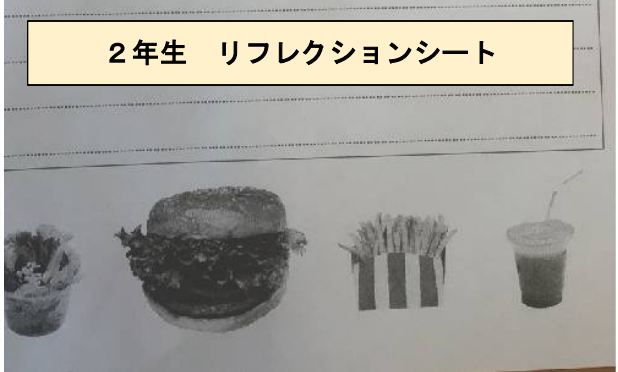
Reflectionシートを用いて、子供たちが自己評価を行う。低・中・高の発達段階に合わせて、記述する項目や量を加味しながら行っている。また、それぞれの単元の交流やまとめの時間などには、指導者4人が評価シートに記入したり、活動している様子を動画で撮影したりしておくなど、一人一人を見取る工夫をしている。昨年度の反省ではReflectionでじっくり書く時間を確保できていないことがあげられていた。毎時間のReflectionは短時間で振り返られるように指導すること、単元の終わりにじっくり学習や交流の振り返りをできる時間を確保するなど改善を図っている。Reflectionを書く時間をできるだけ確保するだけでなく、どんなことができたなら目標達成かなどのアドバイスを教師側から行ってから書かせるなどして、自分の学習をしっかり振り返られるよう指導をしている。また、子供たちの書いたものを発表して交流する時間を設けるなどしたことで、何を書こうか悩んでいた児童も自分の学習を振り返ったり、友達のよいところを書いたりできるようになってきている。

あたまにカバン	9 がつ 2 にち	からだのぶぶんを えいごで いおう!	たのしいゲームがたの しかった。いっぱいえ いごをいえた。	Date 日いち	Today's goal ゆめてはできましたか? ◆メニューと サイズを れんしゅうしよう!	I try my best! すずんで 活どうしよう!	I can... I think... できたことや 考えたことを書こう!
サマー	8 がつ 26 にち	みつめたなつを えいごで いってみよう!	えいごでなすがにか だっただけといっぱい といえるようになった。		◆メニューと サイズを れんしゅうしよう!	◆すずんで 活どうしよう!	みんなとして楽しめた みんなも楽しめて 楽しかった うれしかった
					◆かいいのゲームを れんしゅうしよう!	◆すずんで 活どうしよう!	お金をいえてうれ しかったおかげも えるともつげのひちた
					◆「オリジナルラッキ ーセット」をかんせ いさせよう!	◆すずんで 活どうしよう!	みんな楽しくえいごが できてくれたおかげ でみんなもおしゃべり できた

1 年生 リフレクションシート

	Today's goal ゆめて	ゆめて できたか	あたま にカバン できたか	振り返り
1	Date 4/26 食へのやさ しいの言葉 を考え よう	😊😊😊😊😊😊	😊😊😊😊😊😊	あかんないものは なるべく考えて言いました。 あかんものは今日なんか2つにあ けたか理由を考えたら本日 言っていないのもあってびっくり しました。
2	Date 5/7 何かをおか たねたり 感えたりする 言い方を しよう	😊😊😊😊😊😊	😊😊😊😊😊😊	自分が言っているのいなくて くたものの中の何かを言 いろいろな言い方をしれてよか たです。ゲームが楽しか たです。リズムのてやで楽し たです。
3	Date 5/10 何かをさか たねたり する言い方 にたねよう。	😊😊😊😊😊😊	😊😊😊😊😊😊	なれるためいっぱい何回 も言いました。 今になつさんとくらさんと はるかさんとしつさんと あっているのもあったのでうれ

2 年生 リフレクションシート



小学校中学年用リフレクションシート

Globe4

Who's this Quizをしよう!

Grade Class Number Nam

Date	Today's goal めあて	めあてが できたか	進んで目標 できたか	振り返り			
				わかったこと	考えたこと	やってみたこと	やってみたくこと
1	Globe4の内容を確認しよう	4 3 2 1	4 3 2 1				
2	できること、できないことをたずねたり、答えたりしよう	4 3 2 1	4 3 2 1				
3	楽器ができるかできないかをたずねたり答えたりしよう プロフィールカードを作ろう	4 3 2 1	4 3 2 1				
4	自分と相手以外(第三者)の言い方を聞き取ろう	4 3 2 1	4 3 2 1				
		4	4				

Date	Today's goal めあて	めあてが できたか	進んで目標 できたか	振り返り			
				わかったこと	考えたこと	やってみたこと	やってみたくこと
1	プロフィールカードを作るためにインタビューしよう。 (Jetsの方のことをたくさんしよう)	4 3 2 1	4 3 2 1				アイタリーさんはこんなことが好きなんだなあとかここ自分と同じだって分かることがたくさんあったのでとても面白かったです。他の人とも交流して色々なことを知りたいなあと思いました。

Date	Today's goal めあて	めあてが できたか	進んで目標 できたか	振り返り			
				わかったこと	考えたこと	やってみたこと	やってみたくこと
1	プロフィールカードを作るためにインタビューしよう。 (Jetsの方のことをたくさんしよう)	4 3 2 1	4 3 2 1				プロフィールカードを上手に作る事ができそう。ナノさんの言っていることが、割と分かったので良かったです。ALTの方にも、新しくきた先生方にも、分かりやすいポスターを作りたいと思います。ウズベキスタンダンスがどういうものなのかも分かったんで、そのことをポスターに入れたいと思います。今日学んだことを、今後の生活にも生かしていきたいです。ジェスチャーを取り入れながら、工夫をして話し合いに取り組むことができたと思います。私は、ウズベキスタンのご飯を食べたことがないし、美味しそうなものばかりだったので、是非ともいつかは、食べてみたいと思いました。

小学校高学年用リフレクションシート

※6年生は、タブレットを使って文章を打ち込み、教師に送っている。



Globe 1

Class

知 識: 現在完了形やSVOCの文の形・用法に関する知識を身につけている。
誰かいるスポーツについての理解を深め、パラリンピックの価値や意義やスポーツの力について考えることができる。
見 聞 表: パラリンピックの価値やパラリンピックスポーツ紹介をするまとまりのある英文を書いて発表したり、相手にたずねたり答えたりすることができる。
学 び: パラリンピック大会の目標「だれもが受け入れられる社会をつくるにはどうすればいいか、何ができるかを考え、寛容で温かな態度で生活することの大切さを理解しようとする。パラリンピックの特徴や発展について学び、あきらめないことの大切さや、障害に挑戦することの強さ工夫をすればできることが増えるということを理解しようとしている。

Date	Goal	Achievement	Opinion
4/23	プレゼンテーション (I'm POSSIBLE)	5/4/3/2/1	
4/26	パラリンピックの価値や意義について発表する。	5/4/3/2/1	パラリンピックの価値や意義について発表することができた。発表の準備も大変だったが、発表当日は緊張もなかった。発表の準備も大変だったが、発表当日は緊張もなかった。
4/30	②	5/4/3/2/1	発表の準備も大変だったが、発表当日は緊張もなかった。
4/30	③	5/4/3/2/1	発表の準備も大変だったが、発表当日は緊張もなかった。
5/4	パラリンピックの価値や意義について発表する。	5/4/3/2/1	パラリンピックの価値や意義について発表することができた。発表の準備も大変だったが、発表当日は緊張もなかった。
5/18	パラリンピックの価値や意義について発表する。	5/4/3/2/1	パラリンピックの価値や意義について発表することができた。発表の準備も大変だったが、発表当日は緊張もなかった。
5/25	パラリンピックの価値や意義について発表する。	5/4/3/2/1	パラリンピックの価値や意義について発表することができた。発表の準備も大変だったが、発表当日は緊張もなかった。
5/26		5/4/3/2/1	

中学生 リフレクションシート

前	英語表現	その他
	<input type="checkbox"/> I went to <input type="checkbox"/> I ate <input type="checkbox"/> I enjoyed <input type="checkbox"/> How about you?	<input type="checkbox"/> 自ら <input type="checkbox"/> サポートあり <input type="checkbox"/> ジェスチャー <input type="checkbox"/> アイコンタクト
	<input type="checkbox"/> I went to <input type="checkbox"/> I ate <input type="checkbox"/> I enjoyed <input type="checkbox"/> How about you?	<input type="checkbox"/> 自ら <input type="checkbox"/> サポートあり <input type="checkbox"/> ジェスチャー <input type="checkbox"/> アイコンタクト
	<input type="checkbox"/> I went to <input type="checkbox"/> I ate <input type="checkbox"/> I enjoyed <input type="checkbox"/> How about you?	<input type="checkbox"/> 自ら <input type="checkbox"/> サポートあり <input type="checkbox"/> ジェスチャー <input type="checkbox"/> アイコンタクト
	<input type="checkbox"/> I went to <input type="checkbox"/> I ate <input type="checkbox"/> I enjoyed <input type="checkbox"/> How about you?	<input type="checkbox"/> 自ら <input type="checkbox"/> サポートあり <input type="checkbox"/> ジェスチャー <input type="checkbox"/> アイコンタクト
	<input type="checkbox"/> I went to <input type="checkbox"/> I ate <input type="checkbox"/> I enjoyed <input type="checkbox"/> How about you?	<input type="checkbox"/> 自ら <input type="checkbox"/> サポートあり <input type="checkbox"/> ジェスチャー <input type="checkbox"/> アイコンタクト

教師用評価チェックシート

②単元の振り返り

単元の終わりには、単元を振り返る時間を設定している。各学年の発達段階に合わせて、シートを工夫しながら、共通してローカル、グローバル、コミュニケーションを意識させた振り返りを行う。

Globe2 「アルファベット 世界の文字を知ろう」をふりかえって 名前()

小学校中学年単元の振り返り

東川や日本のこと 東川や日本って「こんないいところがあるなあ!」と気がついたり、しょうかいしたりする。

世界のこと 日本と世界を比べて気がつくことができる。友達や先生、世界の人と、わかることができる。

英語のこと 他の国の言葉を聞いて少しわかったり、少し話せたりする。絵、②、ジュース、チャーなど工夫して伝える。

・日本ですわわられている文字にきょうみをもつ

・世界のことを知ろうとする

・アルファベットの文字がわかる

・あいさつや好きなものを伝えて自己紹介する

自分が見つけたこと、できるよにならう!

自分が見つけたこと、できるよにならう!

自分が見つけたこと、できるよにならう!

日本には「Pas」が「パス」で「漢字」が「ローマ字」がある。ローマ字には「H」の「式」があるが、「H」の「人」が「オ」から「H」の「式」になる。

Aの文字は、くにくにくにくいて、音がみたいな文字もある。母音と子音に分かっている。

Bの小文字はBのBの二を抜いたらBになる。PとQは輪と同じだからおぼえやすかった。

国によって文字の形や、まじりや、まじりだといふことに気がきましたね。

くふうしておぼえたね。自分なりにくふうして考えるのは、とてもいいですね。

ふりかえりシート

たんげんめい
単元名 夢に近づく時間割を紹介しよう!

5年組 番 Name

- ローカル(Local)(自分や友達のこと、日本のこと)
- グローバル(Global)(世界のこと)
- コミュニケーション(Communication)(外国語のこと)

Globe3をふりかえって(感想コーナー)

小学校高学年以上の振り返り

ふりかえりシート

たんげんめい
単元名 Who's this? Quizをしよう!

5年 / 組 / 番 Name

- ローカル(Local)(自分や友達のこと、日本のこと)
交流をした時に、ピアノをひけるやじゅう道が得意、ちびまる子が好き。など、友達、先生の意外なことがわかった。私がインタビューする時、友達に伝わりやすくするため、大きい声ではきはきは話したり、いろいろな言葉を覚えておいた。
- グローバル(Global)(世界のこと)
日本では、お兄ちゃんはお兄ちゃん。弟は弟だったのに、外国は、兄弟でbrother(ブラザー)で姉、妹でsister(シスター)とっていて、びっくりした。また、おばあちゃんやおじいちゃんに、grand father mother がついていた。
- コミュニケーション(Communication)(外国語のこと)
学習していると、「May I ask you a question?」など「What are you good, bad at?」など、覚えてからたいてい、知って知ってのうち、頭の中に入っていて、自然に覚えてたからうれしかった。

Globe4をふりかえって(感想コーナー)

最初は何をするのかわからなかったけど、だんだん覚えてきて、ゲームをしたり、森先生と交流して、仲が深まった気がした。

③パフォーマンステスト

中学校では、町内のALT、CIR、SEAと連携しGlobe Trialを実施した。英語を母国語とする国の出身の先生方だけでなかったため、様々な英語に触れることができた。（今年度は、アメリカ、カナダ、ラトビア、ポーランド、ミャンマーであった。）昨年度の活動を通して、複数回Trialに挑戦したい生徒がいたことから、今年度も複数回挑戦しても良いという方法で実施した。JETsが生徒の振り分けを行い、毎回異なる先生方とコミュニケーションが図れるように工夫した。評価は、以下のシートを使いALTたちにも表現に関わる内容については評価してもらっている。

中学校での取組から、小学校高学年でもALTと一対一で既習事項を話す機会を設けている。

	Improvisation	Communication	Attitude	Total
Evaluation	0 - 1 - 2	0 - 1 - 2	0 - 1 - 2	5
Criteria	2... Within 10 Sec 1... 10 sec or more 0... No answer	2... Sentence level 1... Words Level 0... No Answer	2... Include more than 3 elements 1... Include one or two elements 0... No	5

生徒たちは、下記のTrialカードを持っており、それをトライアルごとに担当者へ渡す。そのカードには質問内容と生徒のパフォーマンスの評価が記入されているため、担当するALTたちもその生徒に合わせて難易度を調整しながら質疑応答することができる。

Goal				
		【1】	☆	☆
		【2】	☆	☆

☆☆☆Excellent! ☆☆☆Great!
☆☆ Very Good! ☆ Nice Try!

※パフォーマンステストなど、表現に関わる内容については、ALTが評価をする。
評価項目を統一し、わかりやすく簡単に評価できるようになっている。

- ・当該単元（題材）以前の学習における観察、テスト、対話等の評価の結果
- ・当該単元（題材）に関わる知識・技能についての面接、テスト、実技等の評価
- ・当該単元（題材）に関わる自己評価などの記述の評価

地球温暖化は多くの問題が引き出されていて、やはり地球温暖化のことをもっと理解して少しずつでも解決していくための手助けができればと思った。今では日本では考えられないけれど他国で起きている問題に興味をもってたくさんの知識を身に付けていきたい。

生徒の自己評価 記述例

④LGC 配分一覧表

小学校では、各学年の単位時間における評価の観点を一覧にした。こうすることで、評価の計画を立てやすくなる考えた。高学年では、コミュニケーション要素の5領域も示した。

小学校LGC配分一覧表

3年生			Local			Global			Communication			
時	unit	単元名	知	思	学	知	思	学	知	思	学	
1	Globe1	Hello! あいさつをして友達になろう			○			○				
2									○			
3							○					
4											○	
5											○	
6	Globe2	How are you? 日本のジェスチャー 世界のジェスチャー		○								
7									○			
8											○	
9						○						
10	Globe3	How many? 数えて遊ぼう	○									
11											○	
12											○	
13											○	
14												○
15								○				
16										○		
17						○				○		
18				○				○		○		

小学校LGC配分一覧表

5年生			Local			Global			Communication		
時	unit	単元名	知	思	学	知	思	学	知	思	学
1	1	オリエンテーション			○			○			○
2	1	Globe1 単元名							○		
3	2								○		
4	3								○		
5	4								○		
6	5									○	
7	6									○	
8	7									○	
9	8						○				
10	9						○				
11	10				○	○					
12	1	What events and holidays ...	○								
13	2								○		
14	3								○		
15	4								○		
16	5								○		
17	6									○	

Communication		
知	思	学
聞(読)		
聞(書)		
話や(書)		
話や(書)		
(書)	話や	
(書読)	書	
(書読)	聞・話や	
(読)		
(読)		
(読)		
(読)		
聞(読)		
聞(読)		
話や(読)		
書(読)		
(読)	書	

⑤ローカル・グローバル要素の評価基準表

ローカル、グローバルの思考・判断・表現の重点単元について、評価基準表を作成した。B評価を全ての児童生徒が達成してほしい目標とし、それ以上は何を目指していくのか、明確にし、教師側と児童生徒が共有する。この評価基準をもとに、児童生徒の実態に合わせて、各学校で柔軟に取り組んでいる。

4年生		評価基準表		
中学年 目標	身のまわりの事象への疑問から、他との共通点や相違点を考え、表現することができる。			
Globe4	日本の遊びと世界の遊びの共通点を考える。(LG)			
	A	B	Bに到達するための手立て	
評価基準	日本の遊びと世界の遊びの共通点を考え、それぞれのよさについて表現している。	日本の遊びと世界の遊びの共通点を考え、表現している。	一番楽しかった遊びとその理由を考えさせ、他の遊びと類似点を考えさせる。	
Globe6	世界の子供たちの過ごし方と自分たちの生活との共通点や違いを考え、わかったことを友達と協力して表現し発表する。(G)			
	A	B	Bに到達するための手立て	
評価基準	世界の子供たちの生活や文化の共通点や相違点を考え、それぞれのよさについて表現している。	世界の子供たちの生活や文化の共通点や相違点を考え、表現している。	自分の暮らしは世界のどの子供たちの暮らしに一番近いのか、または遠いか考えさせる。	
Globe7	東川の給食の特徴について考え、世界の方に、どのような給食メニューを紹介するか考える。(G) 東川の給食と世界の給食の共通点や相違点を考えて表現する。(LG)			
	A	B	Bに到達するための手立て	
評価基準	東川の給食と世界の給食の共通点や相違点を考え、それぞれのよさについて表現している。	東川の給食と世界の給食の共通点や相違点を考え、表現している。	食べてみたい世界の給食をいくつか挙げさせ、それらと東川の給食を比較させる。	

2. 幼、小、中、高における国際教育や英語教育（コミュニケーション能力）の接続の在り方

(1) 国際教育の接続

①内容面の工夫

内容としては、教科書に掲載されている内容を扱いながら、中学・高校で扱う内容と小学校で出会わせるようにした。小学校で世界が抱える課題に出会う際には、どれが良い、という視点ではなく、どの文化も尊重できるように配慮した。

また、海外の文化（Global）に触れる際は、日本のこと、東川のこと、自分自身のことなど（Local）を伝えられるように単元を構成した。

② LG 要素の系統表・系統図

内容を学習項目ごとにまとめたものが「学習項目別 系統表」である。ここには、ローカル、グローバル要素の学習内容と、SDGs の視点、他教科との関連を整理した。また、同じ項目を学年ごとに並べたものが「LG 系統図」である。これらの資料をもとに、該当学年が何を学んできたか、また、今後何を学ぶのかを見通すことができる。LG の内容に関する系統性については、指導案にも表示することとした。

学習項目別 系統表

Local						Global							
学年	月	単元	単元名	取り扱う内容・題材	SDGs	他教科・他領域	学年	月	単元	単元名	取り扱う題材・内容	SDGs	他教科・他領域
幼							幼						
小1							小1						
小2							小2						
小3							小3						
小4	1月～3月	Globe8	This is my day 世界の子供たちの一日を紹介しよう	日課の表紙を知り自分の生活時間を紹介する。	17	国語	小4	1月～3月	Globe8	This is my day 世界の子供たちの一日を紹介しよう	日課の表紙を知り自分の生活時間を紹介する。	17	国語
小4	8～9月	Globe4	クイズを作って身近な人を紹介しよう	身近な人や先生を題材にHe/Sheを使ってクイズを作る。He/She以外の人やMr./Mrs./Missについて知る。	5	国語	小4	8～9月	Globe4	クイズを作って身近な人を紹介しよう	身近な人や先生を題材にHe/Sheを使ってクイズを作る。He/She以外の人やMr./Mrs./Missについて知る。	5	国語
小4	6～7月	Globe3	夢に近づく時刻を紹介しよう	なりたい職業に近づく理想の時刻を考える。	4	道徳 特別活動 社会	小4	6～7月	Globe3	夢に近づく時刻を紹介しよう	世界の学校について調べ、学校へ行かない子や遠くの学校に通う子、校舎をシェアしていること等を知る。	4	道徳 特別活動 社会
小4	2～3月	Globe8	あこがれの人を紹介しよう	自分のヒーローを紹介する。自画や画士のヒーローや、背負となる文化に触れる。	8 9 11	道徳	小4	2～3月	Globe8	あこがれの人を紹介しよう Who is your hero?	ALTに出発するヒーローについて紹介してもらう。少人数で知ること知る。世界に紹介したい日本人のヒーローについて考える。	8 9 11	道徳
小4	5～6月	Globe2	How is your school life? 伝えよう！わたしたちのくらし	自分たちのくらしを伝え、世界の人の生活について考える。	1 4 10	家庭科 道徳	小4	5～6月	Globe2	How is your school life? 伝えよう！わたしたちのくらし	自分たちのくらしを伝え、マラウイの生活を知り、世界の人の生活について考える。	1 4 10	家庭科 道徳
小4	8～9月	Globe5	What do you want to watch? パラスポーツを紹介しよう	パラスポーツを経験し、日本のパラアスリートのすごさを紹介する。	3 10 16	道徳 社会	小4	11～12月	Globe7	Let's think about our food. 世界の料理	世界の食糧事情を知る。食料を通して世界のつながりや考え、メニューを提案する。(※地元)	2	道徳 社会 家庭科
小4	10～11月	Globe6	We all live on the Earth 食物連鎖について	東川に暮らす生き物について考え、そのつながりをホスターにまとめ発表する。(※地元)	11 13 14 15	理科 道徳	小4	10～11月	Globe6	We all live on the Earth 食物連鎖について	東川に暮らす生き物について考え、そのつながりをホスターにまとめ発表する。(※地元)	11 13 14 15	理科 道徳
小4	2～3月	Globe9	My Future.My Dream 夢や学校生活への抱負をスピーチしよう	中学校生活や将来について考え、夢を発表する。	17	国語 特別活動	小4	7～8月	Globe4	Summer Vacations in the World 世界と日本の夏休みの過ごし方を比べよう	夏休みの思い出を紹介しよう行った場所、楽しんだこと、食べたもの、感想	17	特別活動
中1	11～12月	Globe9	世界や地域の課題について考えよう	世界や地域の課題について考える。SDGs	7 9 11 12	道徳 社会 国語	中1	11～12月	Globe9	世界や地域の課題について考えよう	世界や地域の課題について考える。SDGs	7 9 11 12	道徳 社会 国語
中1	4月～	Globe1	世界の動物事情	学校に行けない子どもたちがいることについて知る。多め、理解を深め	1 3 4 10	国語 道徳	中1	4月～	Globe1	世界の動物事情	学校に行けない子どもたちがいることについて知る。多め、理解を深め	1 3 4 10	国語 道徳

LG 系統図 (黄色はL、緑はGで表示)

学習項目	幼児センター	小学校 1年生	小学校 2年生	小学校 3年生	小学校 4年生	小学校 5年生	小学校 6年生	中学校 1年生	中学校 2年生	中学校 3年生	高校 1年生	高校 2年生	高校 3年生
文化	自分の母国と世界について	G8 習得するまじらひ G8 習得するまじらひ	G5 伝統行事 G6 伝統行事	G2 世界の文化 G2 世界の文化	G2 世界の文化 G2 世界の文化	G2 世界の文化 G2 世界の文化	G2 世界の文化 G2 世界の文化	G8 日本のお祭り・文化 G8 日本のお祭り・文化	G8 日本のお祭り・文化 G8 日本のお祭り・文化	G8 日本のお祭り・文化 G8 日本のお祭り・文化	G8 日本のお祭り・文化 G8 日本のお祭り・文化	G8 日本のお祭り・文化 G8 日本のお祭り・文化	G8 日本のお祭り・文化 G8 日本のお祭り・文化
	外国でおいしいお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び	G9 外国のお味と遊び G9 外国のお味と遊び
国際社会	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス
	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス	G30 ダンス G30 ダンス

③Globe 別業

各学年ごとに他教科、他領域との関連を示した「Globe 別業」を作成した。他教科、他領域とGlobeの学びがどのようにつながっているのか、指導者が把握して授業にのぞむ。また、中学校、高校では、他教科の教師がGlobeの学習内容を知り、指導に生かすことができる。

小学生5年生別業

Globe 全体計画別業 Globeと各教科、領域の指導内容と時期との関連(5年生) 東川小

内容/月	Globe 全体計画別業											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1Hello, friends. 自己紹介しよう	2When is the event? 東川の行事を紹介しよう	3What do you want to study? 夢に合った科目を紹介しよう	4Who's this? クイズを作って身近な人を紹介しよう	5This is my town. 東川のおすすめるスポットを案内しよう	6What would you like? 全園うまいもの作でおもてなし	7Welcome to Japan. 日本の風物草花や文化を紹介しよう	8Who is your hero? あごこれの人を紹介しよう	9Let's try! 日本のお茶 世界のお茶(年間)			
総合	総合(1)(2)(3)	総合(4)(5)(6)(7)	総合(8)(9)(10)	総合(11)(12)	総合(13)(14)	総合(15)(16)	総合(17)(18)	総合(19)(20)	総合(21)(22)	総合(23)(24)	総合(25)(26)	総合(27)(28)
外国語	英語(1)	英語(2)	英語(3)	英語(4)	英語(5)	英語(6)	英語(7)	英語(8)	英語(9)	英語(10)	英語(11)	英語(12)
国語	国語(1)	国語(2)	国語(3)	国語(4)	国語(5)	国語(6)	国語(7)	国語(8)	国語(9)	国語(10)	国語(11)	国語(12)
社会	社会(1)	社会(2)	社会(3)	社会(4)	社会(5)	社会(6)	社会(7)	社会(8)	社会(9)	社会(10)	社会(11)	社会(12)
理科	理科(1)	理科(2)	理科(3)	理科(4)	理科(5)	理科(6)	理科(7)	理科(8)	理科(9)	理科(10)	理科(11)	理科(12)
体育	体育(1)	体育(2)	体育(3)	体育(4)	体育(5)	体育(6)	体育(7)	体育(8)	体育(9)	体育(10)	体育(11)	体育(12)
芸術	芸術(1)	芸術(2)	芸術(3)	芸術(4)	芸術(5)	芸術(6)	芸術(7)	芸術(8)	芸術(9)	芸術(10)	芸術(11)	芸術(12)
生活科	生活科(1)	生活科(2)	生活科(3)	生活科(4)	生活科(5)	生活科(6)	生活科(7)	生活科(8)	生活科(9)	生活科(10)	生活科(11)	生活科(12)
道徳	道徳(1)	道徳(2)	道徳(3)	道徳(4)	道徳(5)	道徳(6)	道徳(7)	道徳(8)	道徳(9)	道徳(10)	道徳(11)	道徳(12)
ICT	ICT(1)	ICT(2)	ICT(3)	ICT(4)	ICT(5)	ICT(6)	ICT(7)	ICT(8)	ICT(9)	ICT(10)	ICT(11)	ICT(12)
特別活動	特別活動(1)	特別活動(2)	特別活動(3)	特別活動(4)	特別活動(5)	特別活動(6)	特別活動(7)	特別活動(8)	特別活動(9)	特別活動(10)	特別活動(11)	特別活動(12)

Globe 全体計画別業 Globeと各教科、領域の指導内容と時期との関連(3年生) 東川高

内容/月	Globe 全体計画別業											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	Lesson 1 学園生活	Lesson 2 日本文化	Lesson 3 国際社会	Lesson 4 情報社会	Lesson 5 世界の文化	Lesson 6 ノビノビ	Lesson 7 エンターテインメント	Lesson 8 未来社会	Lesson 9 社会と自分	Lesson 10 社会と自分	Lesson 11 社会と自分	Lesson 12 社会と自分
Globe												
国語												
現代文												
古典												
地理												
日本史												
公民												
政治												
経済												
数学												
数学Ⅱ												
数学B												
理科												
物理基礎												
化学基礎												
生物基礎												
保健												
体育												
音楽												
美術												
家庭												
キャリア教育												
情報												
社会と情報												
探究												
特別活動												
学校活動												
生徒会活動												

高校3年生別業

(2) コミュニケーション能力の接続

① クラスルームイングリッシュの統一

幼児センターから中学校までのクラスルームイングリッシュを統一し、段階を追ってレベルアップを図っている。このことで、幼児センターから小学校、小学校から中学校へ、抵抗感なく授業に参加できると考えた。また、小学校で扱った反応 (Response) についてまとめ、中学校へ引き継いでいる。この他、授業の中で扱った歌や言語活動についても、幼児センターから小学校、中学校、高校までのワーキンググループが共通理解している。このように既習事項と新たに指導することをはっきりさせることで、効率よく指導計画を立てることができている。

【クラスルームイングリッシュ】

	幼児センター	低学年	中・高学年	中学生
あいさつ	Hello Good morning	Good morning Good afternoon Hello	Good morning Good afternoon Hello	Good morning Good afternoon Hello
気分は？		How are you today? I'm fine ,thank you, and you? I 'm fine thank you!	How are you today? I 'm happy/great/hungry/full/ tired/sleepy/hot/sad/etc	How are you today? I 'm happy/great/hungry/full/ tired/sleepy/hot/sad/etc Because～
日にち曜日	Monday/Tuesday/ Wednesday/ Thursday/Friday/ Saturday/Sunday	What day(of the week) is it today? お手本をまねしながら It 's Monday/Tuesday/ Wednesday/Thursday/ Friday/Saturday/Sunday	What 's the date today? お手本をまねしながら It 's November 27 th .等 What day(of the week) is it today? It 's Monday/Tuesday/Wednesday/ Thursday/Friday/Saturday/Sunday	What 's the date today? It 's November 27 th .等 What day(of the week) is it today? It 's Monday/Tuesday/Wednesday/ Thursday/Friday/Saturday/Sunday Can you spell ?
天気	sunny/cloudy /rainy	How is the weather today? It 's sunny/cloudy/ rainy/snowy等	How is the weather today? It 's sunny/cloudy/rainy/snowy等	How is the weather today? It 's sunny/cloudy/rainy/snowy/ foggy/windy等 Can you spell ?
あいさつ	See you.	That 's all for today. See you.	That 's all for today. Thank you, (先生の名前) See you.	That 's all for today. Thank you, (先生の名前) See you.

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
Here you are.	→	→	→	→	→	→
Thank you.	→	→	→	→	→	→
Good.	→	→	→	→	→	→
We, too.	→	→	→	→	→	→
Wow!	→	→	→	→	→	→
Oh!	→	→	→	→	→	→
I see.	→	→	→	→	→	→
Ok.	→	→	→	→	→	→
Why?	→	→	→	→	→	→
Really?	→	→	→	→	→	→
Hum.	→	→	→	→	→	→
That's nice.	→	→	→	→	→	→
That's great.	→	→	→	→	→	→
Wonderful!	→	→	→	→	→	→
Fantastic!	→	→	→	→	→	→
Interesting.	→	→	→	→	→	→
Good luck!	→	→	→	→	→	→
Work hard!	→	→	→	→	→	→
Study hard!	→	→	→	→	→	→
Do your best.	→	→	→	→	→	→
I 'm rooting for you.	→	→	→	→	→	→

②英語表現一覧表

新カリキュラムの新出表現&くりかえし表現 (新カリキュラムから抜粋) 幼児センター～小学校編

幼児センター (年別 月-日30分)	小1 (95時間)	小2 (95時間)	小3 (70時間)	小4 (70時間)	小5 (105/105時間)	小6 (105時間)
百分の仕切りと世界について(もろもろ)	1年Globe1 (4時間) あいさつ	2年Globe1 (4時間) あいさつ	3年Globe1 (5時間) あいさつ	4年Globe1 (6時間) あいさつ	5年Globe1 (10時間) 自己紹介しよう	6年Globe1 (10時間) 自己紹介
色(30分)	1年Globe2 (2時間) スプリング	2年Globe2 (3時間) これはなに?	3年Globe2 (4時間) あいさつ	4年Globe2 (10時間) let's play cards	5年Globe2 (10時間) 東川の祭り	6年Globe2 (10時間) 東川紹介
食べ物(30分)	1年Globe3 (2時間) あたまにタマゴ	2年Globe3 (3時間) 納豆が大好き	3年Globe3 (8時間) 納豆が大好き	4年Globe3 (3時間) I like Soybean	5年Globe3 (10時間) 祭りの時間割を作る	6年Globe3 (10時間) 東川の観光大使になる

New Horizon 基本文と語句 中学校編

中1 (180時間)	中2 (★時間)	中3 (★時間)
目標: 英語を用いて身近な場面や経験や考えなどを伝え合えることができる。 できること: 自己紹介や自分の一日の生活について伝えることができる。	目標: 英語を用いてさまざまな場面や経験や考えなどを伝え合えることができる。 できること: 将来の夢について話したり自分の町を紹介したりできる。	目標: 英語を用いて得意なことに自信を持って話せるようになることができる。 できること: 日本文化の紹介や中学校生活の楽しみなどについて話せる。
単元名(カッコは、題材名) *新出語句は、教科書の「語句」のものに記載	単元名 *新出語句は、教科書の「語句」のものに記載	単元名 *新出語句は、教科書の「語句」のものに記載
Unit 0 (文字の学習) <基本文> Hello. (挨拶) My name is... (自己紹介) I am... (年齢) I live in... (居住地) I like... (趣味) I can... (能力)	Unit 0 My Spring Vacation <基本文> I went to... (旅行) I was... (過去) I was... (過去) I was... (過去) I was... (過去)	Unit 0 <基本文> I am... (年齢) I live in... (居住地) I like... (趣味) I can... (能力)
Unit 1 学校で(校内の案内) — 一般動詞 <基本文> This is... (指示) That is... (指示) Is this...? (疑問) Yes, it is. / No, it isn't.	Unit 1 A Trip to the U.K. (be going to/show/call) <基本文> I am going to... (将来) I will... (将来) I am... (現在) I was... (過去)	Unit 1 <基本文> I am... (年齢) I live in... (居住地) I like... (趣味) I can... (能力)

4月Globe あいさつ&自己紹介 学年別英語表現一覧

1年	2年	3年	4年	5年	6年
Hello I'm (名前) Nice to meet you. Nice to meet you, too.			S.H.I.N.J.I → SHINJI		
My name is (名前). How are you? I like ().				Because ~. My favorite is ().	
		Do you like ()? Yes, I do. No I don't. I can (). Can you (play) ()? Yes, I can. No I can't.	What () do you like?		
			Do you have ()? Yes, I do. No I don't.	What () do you have? What () do you want?	
あいさつができ、自分の名前が言える。	気分を言ったり、聞いたりできる。	好きな物、できることが言えたり聞けたりできる。	名前をアルファベットで言えて好きな物が聞ける	理由が言えて、欲しいものや持っているものが聞ける	誕生日が聞ける。

※発達段階において、使用する英語表現が増える(主に全学年で学習した英語表現が使えるようにしている)
※曜日、日付、天気、時刻については、Greetingに含まれるので、入れていない。
※6年終了時には、一覧表の英語表現ができるように見直しをもって進める。

3. 外国語に慣れ親しみ、異文化理解を深めるための地域人材の効果的な活用の在り方

(1) ねらいに応じた活用

学習の内容や単元の目標に応じて、外部人材を活用している。昨年度は、休校や緊急事態宣言下での交流の制限があり、十分交流できたとは言いがたい。しかし、体験すること、直接交流することを大切に、授業を進めてきた。今年度は、緊急事態宣言下、リモートでのインタビューや講話なども試みた。

地域の日本人

- ・ 昔の遊び名人 ・ 職業講話 ・ パラスポーツ体験
- ・ 地元学習（東川の自然・おすすめスポット取材先）
- ・ 文化の学び（日本舞踊・着物・和太鼓・茶道・アイヌ文様）

日本語学校学生

- ・ 日本語による異文化交流
- ・ 児童が作ったおもちゃと留学生の母国の遊びを紹介し合って一緒に遊ぶ
- ・ 母国語の文字で、名前の書き方を教えてもらう（コロナ禍では中止。CIRに変更）
- ・ 日本語学校の日本語弁論大会を聞き、意見感想を伝える

CIR

- ・ 日本語による異文化理解
世界の給食 世界のまつり 世界の子供の生活 学校生活
夏休みの過ごし方 遊び 踊り 民族衣装 食文化
じゃんけん 数え方 あいさつ 文字 各国のめずらしいもの 等

異校種間交流

- ・ 英語学習者同士の交流（小高：わかりやすく伝える。理解する。）
- ・ 中学校生活について教える
- ・ 発表のしかたアドバイス
- ・ 一緒に歌う 一緒に遊ぶ（幼小）



小学校4年生「日本の遊び 世界の遊び」



中学校1年生「東川の職業人を紹介しよう」

【東川町に在籍している外部講師人材】（JET プログラムメンバー）

No	J E T	母国と話せる外国語	
1	ALT	アメリカ	英語
2	ALT	フィリピン	英語・フィリピン語
3	ALT	ノルウェー	英語・スペイン語・ノルウェー語・日本語
4	ALT	アメリカ	英語・スペイン語
5	SEA	ポーランド	ポーランド語・英語
6	CIR	カナダ	英語・フランス語・中国語・日本語
7	CIR	ウズベキスタン	ウズベク語・ロシア語・日本語
8	CIR	ロシア	ロシア語・日本語
9	CIR	ラトビア	ラトビア語・英語・ロシア語・日本語
10	CIR	タイ	タイ語・日本語
11	CIR	中国	中国語・日本語
12	CIR	韓国	韓国語・日本語
13	CIR	ベトナム	ベトナム語・日本語
14	CIR	ミャンマー	ミャンマー語・日本語
15	CIR	カナダ	英語・日本語
16	CIR	インドネシア	インドネシア語・日本語
17	ALT	オーストラリア	英語
18	SEA	ノルウェー	ノルウェー語・英語
19	SEA	アメリカ	英語

（2020年7月現在。この後コロナ禍で欠員が生じた。）

（2）外部講師派遣数一覧表（昨年2020年度の実績）

日付	時間数	学校	学年	授業内容	授業数に対する派遣数				時間数に対する派遣数				
					派遣者数	派遣 JET 職種			派遣者数	派遣 JET 職種			
						A L T	S E A	C I R		その他	A L T	S E A	C I R
6/9	1	二小	3	挨拶	1			1		1			
6/10	2	一小	3.4	各国の挨拶	3			3		6			6
6/11	2	東小	2	How do you say it in English?	1			1		2			2
6/12	3	二小	1~6	体力テスト	3		3			9		9	
6/15	2	高校	2	プレゼンのフィードバック	1			1		2			2
6/18	2	二小	3	各国の挨拶（ジェスチャー）	2			2		4			4
6/19	2	一小	5.6	世界の行事	4			4		8			8
6/19	1	東小	2	日露交換交流	1			1		1			1
6/19	0.5	東小	2	ロシア応援メッセージ	1			1		0.5			0.5

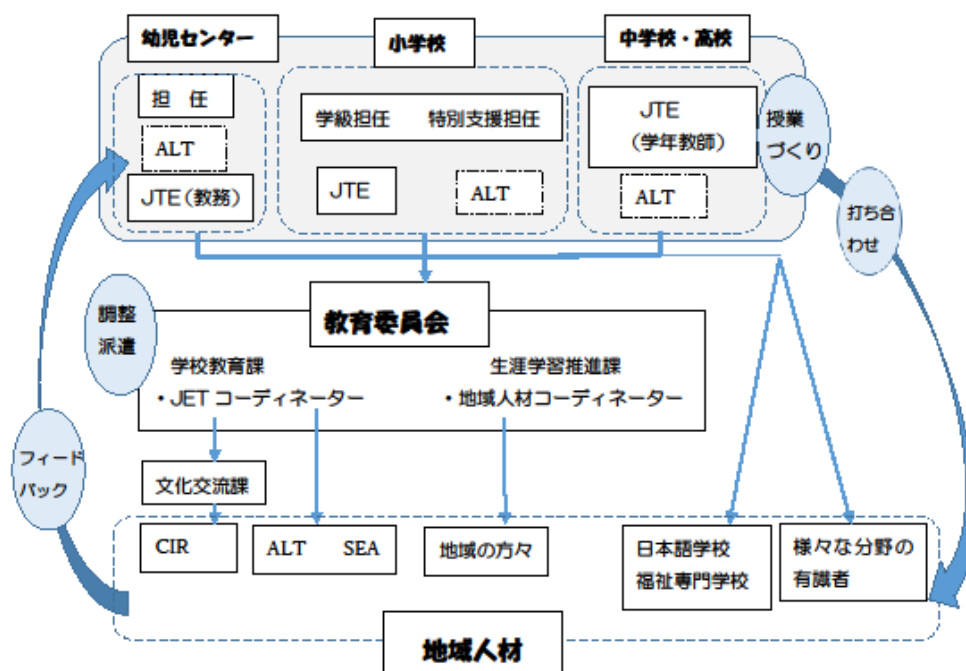
6/23	2	東小	6	日常生活と宝物	6	2	3	1		12	4	6	2	
6/24	1	東小	2	ロシア応援メッセージ	1			1		1			1	
6/24	2	東小	2	日露交換交流	1			1		2			2	
6/25	2	東小	4	各国の挨拶	10			10		20			20	
7/1	1	三小	2	自国の珍しいもの紹介	3			3		3			3	
7/1	1	三小	1	じゃんけん、挨拶	3			3		3			3	
7/7	2	東小	5	各国のお祭り	8			8		16			16	
7/8	2	一小	5.6	日常生活と宝物	4	1	2	1		8	2	4	2	
7/13	1	東小	3	世界の数え方	6			6		6			6	
7/13	1	東小	2	what's this?	7	2		5		7	2		5	
7/16	1	東小	2	what's this?	7	2		5		7	2		5	
7/16	1	一小	3.4	世界の数え方	3			3		3			3	
7/17	2	東小	6	パラリンピックについて	2				2	4				4
7/20	1	東小	3	世界の数え方	6			6		6			6	
7/20	2	東小	4	文房具の紹介	9	1	2	6		18	2	4	12	
7/21	1	二小	3	名前の意味を知る	1		1			1		1		
9/2	1	一小	5.6	中国の茶道	1			1		1			1	
9/3	1	二小	4	世界の遊び	2		1	1		2		1	1	
9/4	2	東小	6	夏休みの過ごし方	6		1	5		12		2	10	
9/18	1	一小	3.4	世界の文字	3			3		3			3	
9/24	1	東小	4	日本の遊び	6		1	5		6		1	5	
9/24	2	東中	3	災害ロープレ	5	2	1	2		10	4	2	4	
9/25	2	東小	6	民族衣装	2			2		4			4	
9/29	1	二小	6	野生動物	2	1		1		2	1		1	
9/30	2	東中	1	東川の職業人	6		1	5		12		2	10	
10/1	1	東小	4	日本の遊び	9		1	8		9		1	8	
10/2	1	三小	2	おもちゃで遊ぶ	4			4		4			4	
10/5	2	東小	4	世界の遊び	9			9		18			18	
10/5	4	東小	6	世界の衣装	6			6		24			24	
10/6	2	二小	5.6	野生動物	1				1	2				2
10/8	2	東中	1	globe trial	5	1	1	3		10	2	2	6	
10/9	1	一小	1.2	自己紹介、遊び	4			4		4			4	
10/9	1	一小	5.6	夏休みの過ごし方	3			3		3			3	
10/15	2	東小	2	世界の遊び	7			7		14			14	
10/30	2	二小	6	世界の料理	1			1		2			2	
10/30	2	一小	3.4	遊び	3			3		6			6	
11/4	2	東小	3	クイズ大会	6			6		12			12	

11/9	2	東小	4	世界の遊び	8			8		16			16	
11/11	1	二小	2	世界の遊び	2			2		2			2	
11/13	2	東小	6	野生動物	6		1	5		12		2	10	
11/19	2	一小	5.6	うまいもの市	3			3		6			6	
11/20	2	東小	5	ポーランドの料理やお土産	1		1			2		2		
11/26	2	東小	5	ラトビアの文様	1			1		2			2	
11/27	1	二小	5	町紹介	2			2		2			2	
11/30	2	一小	5.6	パラリンピックについて	2				2	4			4	
12/4	1	一小	3.4	学校紹介	2			2		2			2	
12/7	2	東小	4	生活紹介	8			8		16			16	
12/9	1	三小	4	東川の給食	1		1			1		1		
12/9	2	東小	1	日本舞踊	1				1	2				2
12/10	2	東小	2	おもちゃで遊ぶ	7			7		14			14	
12/14	2	東小	6	世界の料理	7			7		14			14	
12/17	2	東小	5	うまいもの市	6		1	5		12		2	10	
12/17	1	二小	2	世界の遊び	2			2		2			2	
1/21	2	東小	2	体を使った遊び	1			1		2			2	
1/27	1	三小	3	クイズ大会	1		1			1		1		
1/27	1	東小	1	ダンス	1			1		1			1	
1/27	2	一小	3.4	東川の給食	3			3		6			6	
1/27	1	一小	5.6	世界の料理	2			2		2			2	
1/28	1	一小	5.6	世界の料理	3			3		3			3	
1/28	2	東小	4	東川の給食	1			1		2			2	
1/28	2	東小	2	体を使った遊び	1			1		2			2	
2/1	2	東小	3	日本の楽器	1			1		2			2	
2/3	1	東小	1	ダンス	1			1		1			1	
2/5	2	一小	1.2	伝統行事	3			3		6			6	
2/10	1	東小	1	ダンス	1			1		1			1	
2/15	2	東小	3	日本の楽器	1			1		2			2	
2/18	2	東小	2	体を使った遊び	1			1		2			2	
2/19	2	東小	5	日本の伝統行事	3			3		6			6	
2/24	2	三小	全	ダンス	1			1		2			2	
2/24	2	東小	3	タイとラトビアの歌	2			2		4			4	
3/2	1	二小	1	世界のダンス	1			1		1			1	
3/4	2	東小	4	世界の給食										
3/5	2	二小	2	世界の折り紙	2			2		4			4	
合計	132				274	12	23	233	6	469.5	19	43	399.5	8

(3) 活用のための組織

人材の活用のためには、スケジュール調整が大きな仕事になる。東川町では、教育委員会に JET コーディネーターを配置し、ALT のスケジュール調整や、CIR の授業への派遣の調整を行っている。また、文化交流課に CIR の交流コーディネーターがおり、教育委員会担当者と連携して授業への積極的な派遣を担っている。

教育委員会生涯学習推進課では、地域人材コーディネーターが、日本の遊びや文化の学習に必要な人材の派遣を担当している。



(4) 授業に向けたの打合せ・フィードバック

学校では、授業のおおよその日程と必要な人材が決定すると、教育委員会と文化交流課に派遣依頼を行う。派遣される人材が決まったら、授業担当者と地域人材が打ち合わせを行う。ここでは、授業の目的や育てたい子供の姿、具体的にお願ひしたいこと、準備してほしいものについて話す。

授業後は、子供たちの感想をその場で伝え、後日リフレクションシートの内容をまとめたものを送り、講師からも感想をいただく。

年度末には、CIR が一年の Globe を振り返って話し合いを行い、意見をまとめている。この意見をもとに次年度のカリキュラムの改善を行っている。

IV 研究の成果と課題

1 研究の成果

(1) 幼児・児童・生徒

① 幼児センター

≪ 4 歳児 ≫

ALT と一緒に遊ぶことが楽しく、月一回 ALT が来てくれることを楽しみにするようになった。初めて英語に触れた子供が、英語に興味をもち始めた。家庭でもアルファベットを書いたり、ALT に手紙を書いたりする子供が出てきた。月一回の活動だが、積み重ねていくことで、絵本の時間

の ALT への反応がだんだん大きくなっていった。

昨年度、絵本の内容は ALT が決めていて、難しいことがあったので、今年度は ALT と保育者で打ち合わせ、一緒に選んでいる。

自由遊びの中での交流では、積極的に関わりに行く子供は限られてしまい、ALT との関わりが少ない子供もいる。全体で関わられるような活動を考えていく必要がある。

《 5 歳児 》

ALT とクラス担任が必要に応じて話し合うことで、子供の実態に合わせて無理なく活動を進めることができた。天気、色、気分等、身近な英単語に触れることで、生活の中でも子供たちから自然と単語が聞かれるようになった。毎回、後半にゲームを行ったことで、期待感をもちながら活動に参加できた。

発声しにくい英単語は、自信がなく声が小さくなってしまう。子供たちにとって発声しにくい英単語は保育者も同様で、大きな声でサポートができない。そこで、打ち合わせの中で事前に発音について確認し、サポートできるようにした。また、発声と動作を同時に行うと一方しかできない姿が見られる。英単語がしっかり理解できるよう、自信のない英単語も日常の中に取り入れていくとよいと考える。



4 歳児 英語の絵本読み聞かせ



5 歳児 Globe

②小 学 校

単元デザインの工夫、一単位時間の流れの確立、個の支援の工夫、外部人材活用の工夫などにより、Globe 好きの児童・生徒は増えてきている。振り返りについては、目的を明確にし時間を確保したことで、学習を振り返り自分自身を見つめ直すために効果的であった。

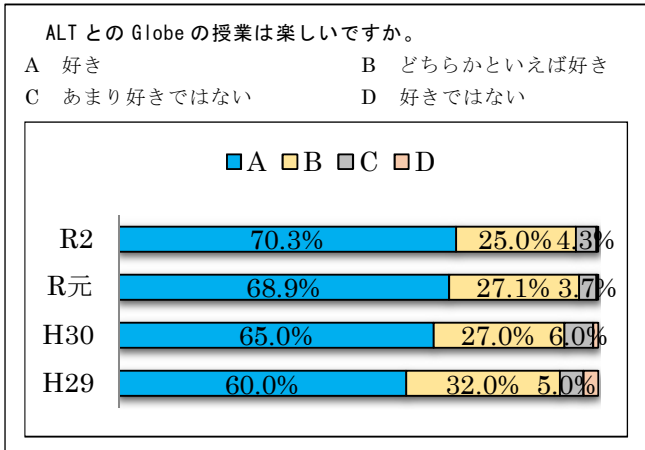
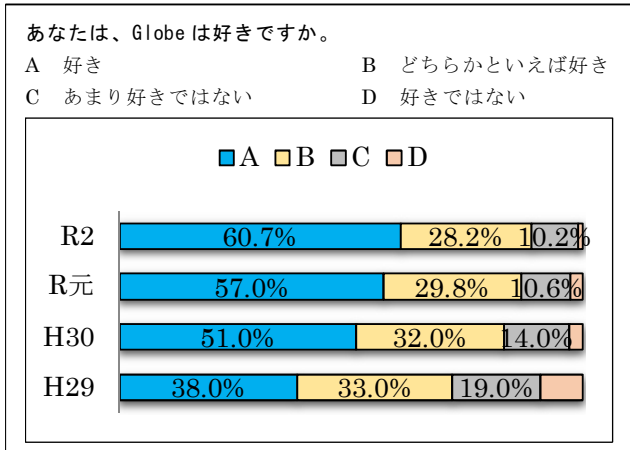
ICT 活用により、音声や映像を記録し見返すことで、児童・生徒は自分の変容を客観的に見られるようになった。また、指導者も音声や映像を見返すことで、よりの確な評価が可能となった。

単元の目標達成のために、外部人材活用は効果的であった。目的・場面・状況、そして児童の実態に合わせて言語活動を取り入れたことで、何とか答えよう・伝えようとする態度が見られ、より充実した活動となった。



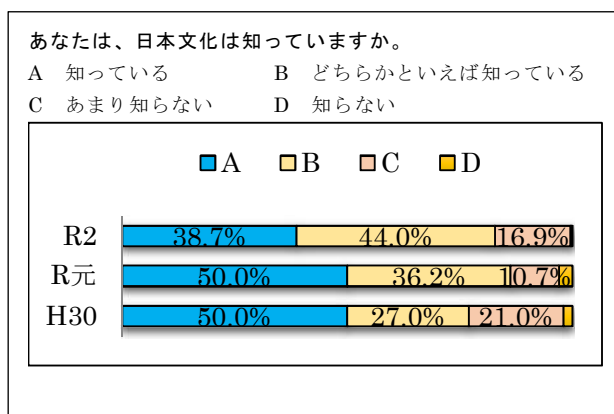
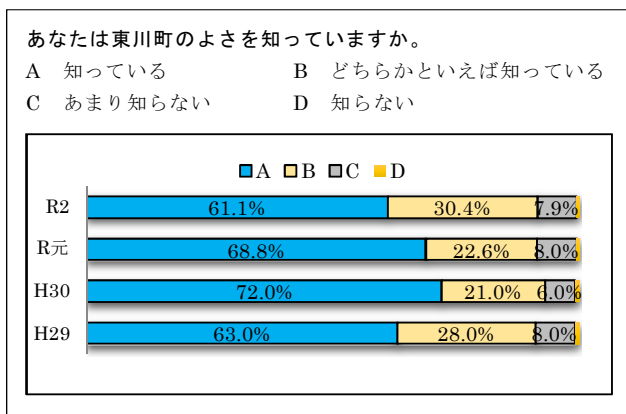
小学校 2 年生 「What's this ?」



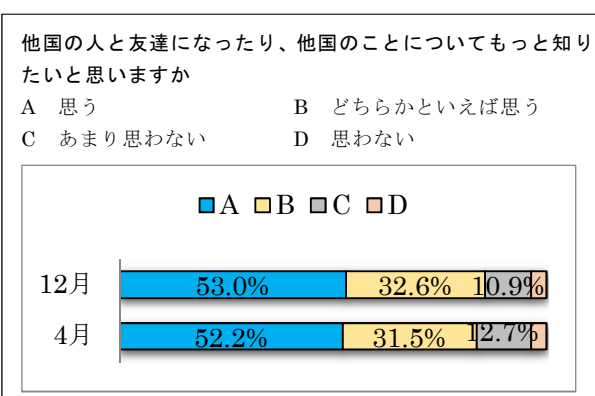
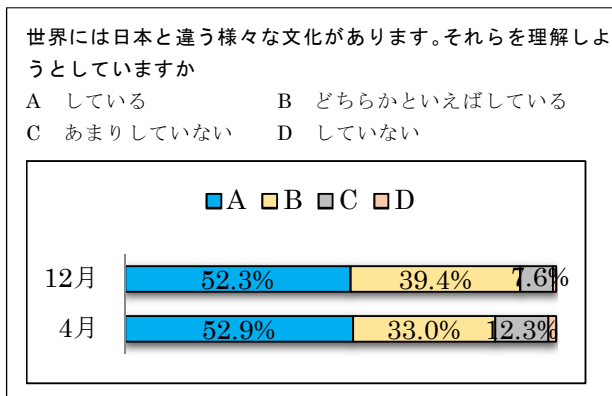


上記のように、平成 29 年度から始まった研究開発事業から少しずつ Globe の授業が好きな児童が増えている。また、ALT との授業に対する評価も上がっている。

下記は、「ローカル」要素にかかわる東川のよさや日本文化についてのアンケートである。どちらも高い評価となっている。カリキュラムに身近な東川の魅力や日本文化の題材を扱い、体験的活動を取り入れたことが効果として表れていると考える。



下のグラフは、昨年度実施したアンケートの「グローバル」要素に関わる部分である。どちらも肯定的な回答が増えている。



昨年度の全国学力・学習状況調査のアンケートでは、Globeにかかわる質問事項は以下のような2点であった。英語でのやり取り（コミュニケーション）でも授業以外での英語を使う場面（グローバル）でも全道を大きく上回っていることがわかる。

質問事項	5年生までに受けた英語の授業では、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか。	
選択肢	当てはまる どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない 当てはまらない
本町	85.9	14.1
全道	72.9	27.1

質問事項	あなたはこれまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか。（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語の歌を聞いたりテレビで見たりする、英会話教室に通うなど）	
選択肢	当てはまる どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない 当てはまらない
本町	67.6	32.4
全道	43.8	56.2

（令和2年度全国学力・学習状況調査 児童質問紙 より）

右図は、GTEC-juniorの結果の経年変化一覧である。4領域とも前年度の数値を上回っており、全国平均と比べても大きく上回っている。

	H30	R1	R2	R2 全国平均	Grade1~4
聞くこと	91.3	98.9	106.0	94.7	Grade4
読むこと	77.5	84.6	90.3	78.3	Grade4
話すこと	78.5	89.8	94.3	83.0	Grade4
書くこと	79.7	90.7	99.1	83.9	Grade4
総合	327.0	364.0	389.8	339.9	Grade4

【GTEC-Junior 平均スコア】

このことから、Globeの実践により第6学年に十分な英語の力が備わっていると判断できる。「ローカル」「グローバル」「コミュニケーション」要素をバランスよく入れた指導内容、単元デザインの工夫、外部講師の効果的な活用などの指導方法が効果として表れたと考える。各学年の単元には、英語を話す必然性を意識した単元の流れが多くあり、「伝えたい」「聞いてみたい」などの目的・場面・状況に応じて英語を学習していくことも成果として表れていると考える。



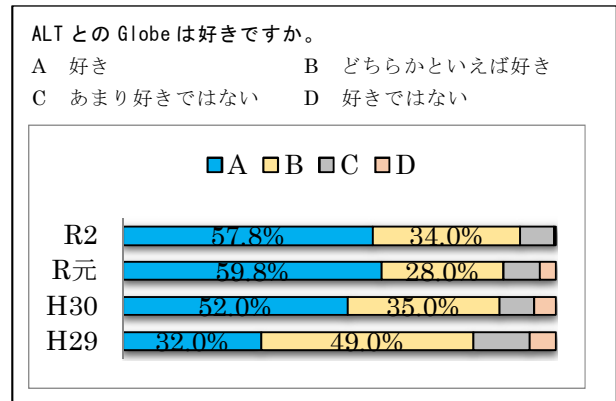
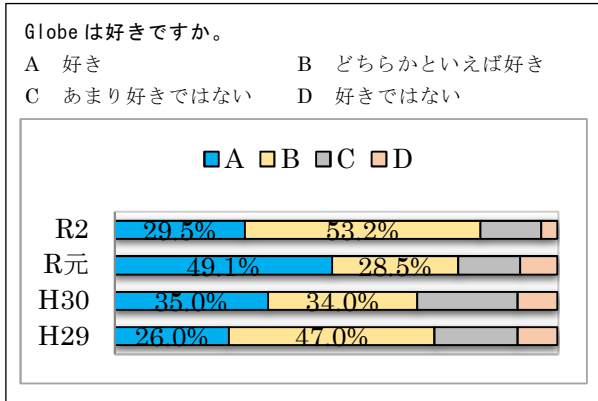
一小 3、4年生「ジェスチャー」



一小 5、6年生 アクティブインジャーのお話

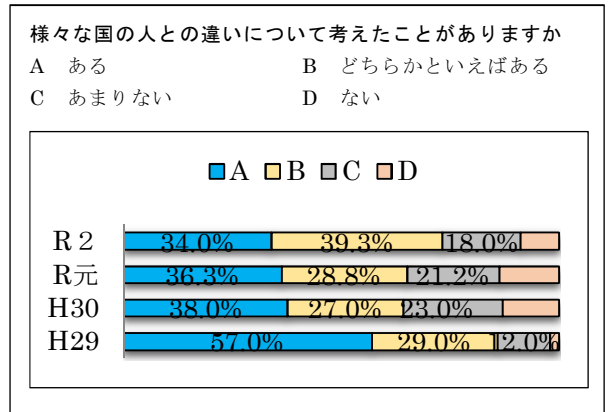
③中学校

「Globe が好き」について、前年度と比べて「好き」が 20%減少したものの、肯定的評価が 80%を越えていることを考えると、Globe 授業の充実した実践が成果として挙げられると考える。Globe カリキュラムの学習内容及び指導内容がよいといえる。さらに、否定的評価が年々減少しているのも評価に値すると考える。特に ALT をはじめ他国の方々とのコミュニケーションや他国の様々なことを知ることも意欲につながっている。

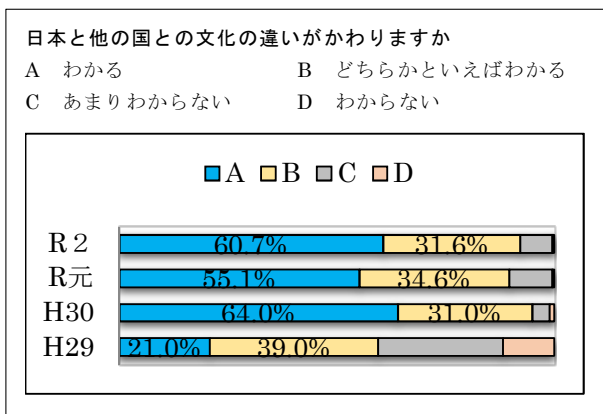
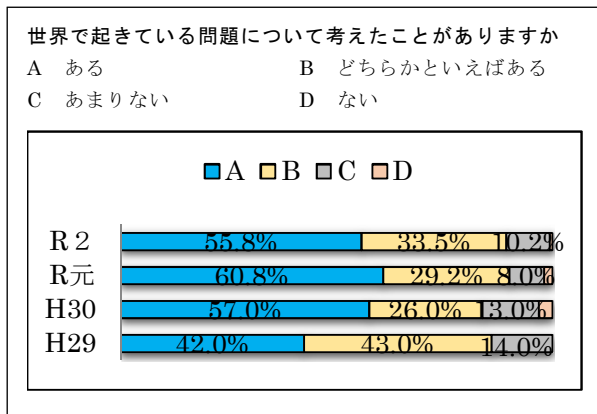


「様々な国の人との違いについて考えたことがある」は昨年度よりも向上した。さらに考えたことがあまりない生徒の中には「人はみんな一緒だと思うから考えたことはない。」という多文化共生の視点をもつ生徒もいた。

「日本と他の国との文化の違いがわかる」「世界で起きている問題について考えたことがある」はともに約 90%と高い。世界の諸問題について考えさせる単元デザインを展開させたことにより Global 要素にかかわる学習内容が充実したことが成果としてあげられる。



「様々な国の人との違いについて考えたことがある」の他に「世界には日本と違う様々な文化があります。それらを理解しようとしていますか」「考え方や文化の違いがある人達と、共に協力していこうと思いますか」を追加した。どちらも 85%を超え、Global 要素に関わる意識の高さが見られた。このことから、Globe の学習を通して、外見や生活の違いはあったとしても、それを違いとして判断するのではなく、同じ人間として考えることができるようになってきたと考えられる。



全国学力・学習状況調査のアンケートでは、英語のやり取り（コミュニケーション）については、全道とほとんど変わらない結果となった。しかし、授業以外での英語の活用（コミュニケーション）については全道を大きく上回っている。英語に触れる本町の取組が、大きいと考える。

質問事項	1、2年生のときに受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができていましたか。	
選択肢	当てはまる どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない 当てはまらない
本町	63.2	36.8
全道	66.5	33.5

質問事項	あなたはこれまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど）十分にありましたか。	
選択肢	当てはまる どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない 当てはまらない
本町	48.6	51.4
全道	33.5	66.5

（令和2年度全国学力・学習状況調査 児童質問紙 より）

中学校では、全学年において英検 IBA を実施している。

右の経年変化を見て分かる通り、第2学年、第3学年とも向上している。Globeカリキュラムをもとに、単元デザインの工夫による目的が明確な場の設定、学習内容に応じた外部講師の効果的な活用など、Globeの実践が、英語の力を育成してきたといえる。

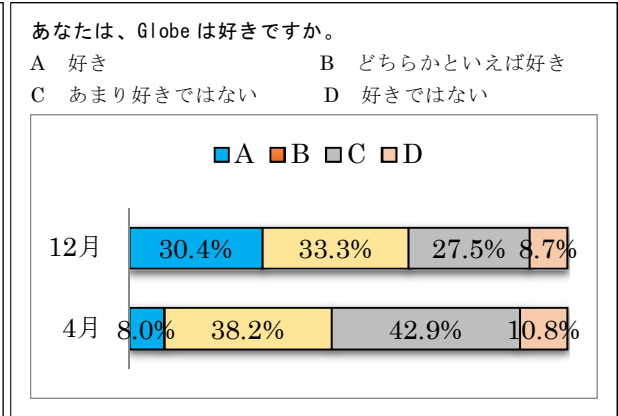
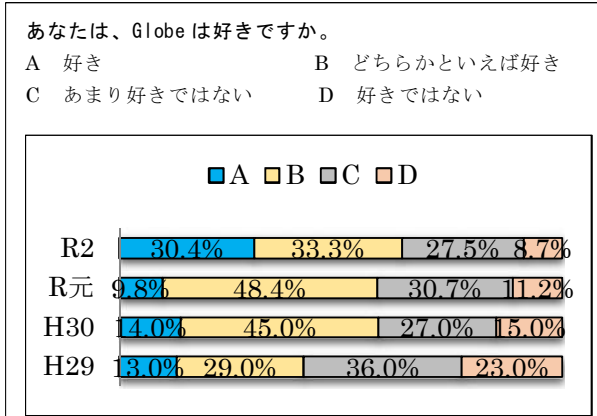
	H29	H30	R1	R2	
中1	627	635	602	610	5級のレベル
中2		736	754	769	3級のレベル
中3		784	776	813	3級のレベル

【リーディング・リスニング 平均スコア】



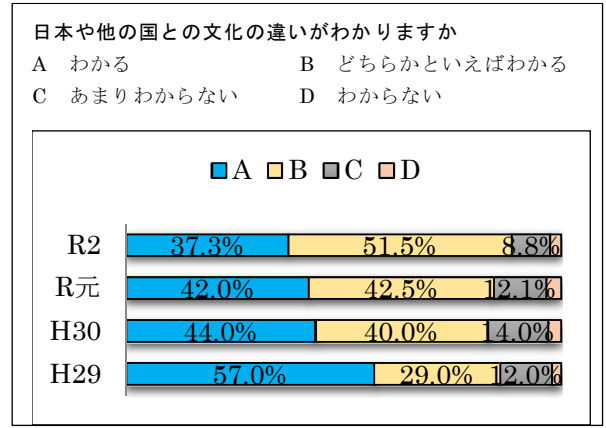
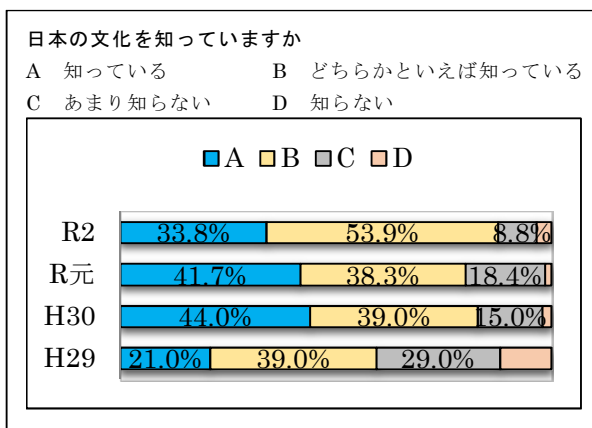
④高等学校

東川中学校から東川高等学校への入学者数は毎年 10 名程度である。したがって、町外から通学している生徒が大多数であり、コミュニケーション要素にかかわる中学校と高等学校とのつながりは難しい。したがって、高等学校では、外部講師との関わりを多く取り入れて、自分と世界とのつながりを意識させる授業を展開させている。国際社会や社会に出てよりよい仕事に役



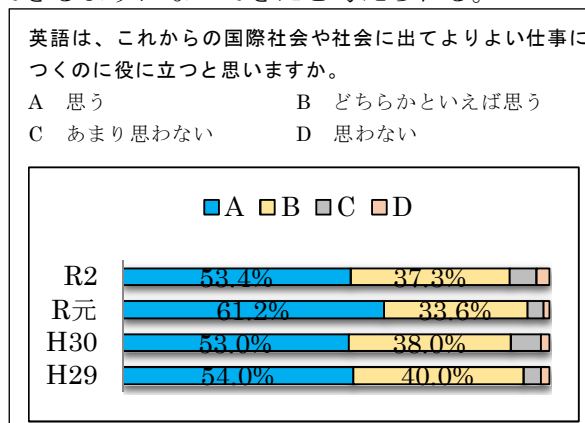
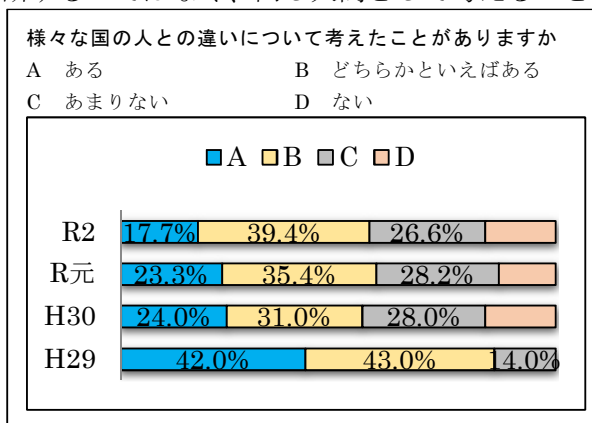
に立つと考えている生徒は増えてきている。アンケート結果を見ると、「Globe 好き」の生徒が増えてきている。また、「Globe 嫌い」の生徒も年々減少している。ALT や CIR をこれまで以上に活用し、異文化に触れる楽しさと、自分たちの文化を伝える喜びを感じられる取組を充実させたからだと考える。

「日本の文化を知っている」「日本と他の国との文化の違いがわかる」が増加している。グローバル要素にかかわる題材や外部講師の活用により、日本や他国の文化を考える機会が増えたことが成果であると考えられる。



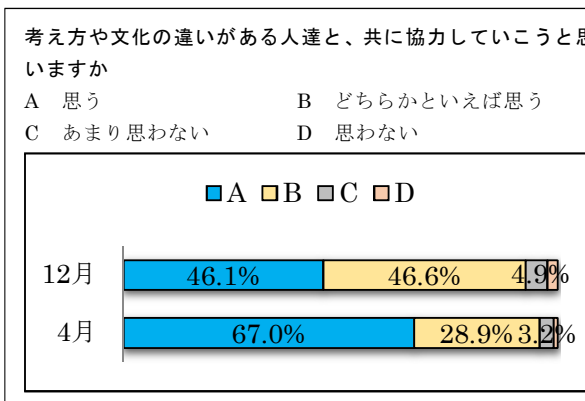
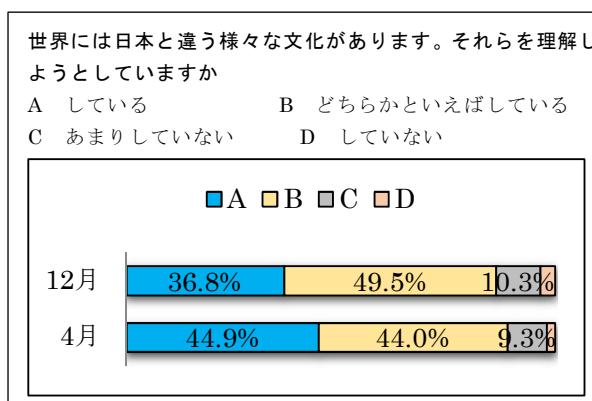
「様々な国の人との違いについて考えたことがありますか」について、小学校・中学校と比べて低いものの数値は向上している。また、否定的な評価の生徒の中には、「同じ人間だから考えたことはない。」などと、外見の違いを違いと考えない理由もあった。

このように、Globe の学習を通して、外見や生活の違いはあったとしても、それを違いとして判断するのではなく、同じ人間として考えることができるようになってきたと考えられる。



「世界には日本と違う様々な文化があります。それらを理解しようとしていますか」「考え方や文化の違いがある人達と、共に協力していこうと思いますか」については、12月の方が低い評価となっていたが、85%以上が肯定的であった。

このことから、様々な国の人々及び異世代との関わりを通して、多文化共生の態度も育ってきているといえる。



英検 IBA の結果では、特にリスニングにおいて成果が表れた。単元デザインによる英語を学ぶ必然性を生む単元構成、外部講師を多く取り入れた授業により、英語に触れる機会が多くなり、聞く力が向上していると考えられる。

しかし、英語に対する意識が高くはない生徒が多いので、今後、Globe に対する関心も向上させていく必要がある。

	H29	H30	R1	R2	
高1	724	745	702	714	4級のレベル
高2		761	768	730	3級のレベル
高3		752	768	745	3級のレベル

【リーディング・リスニング 平均スコア】

(2) 教職員

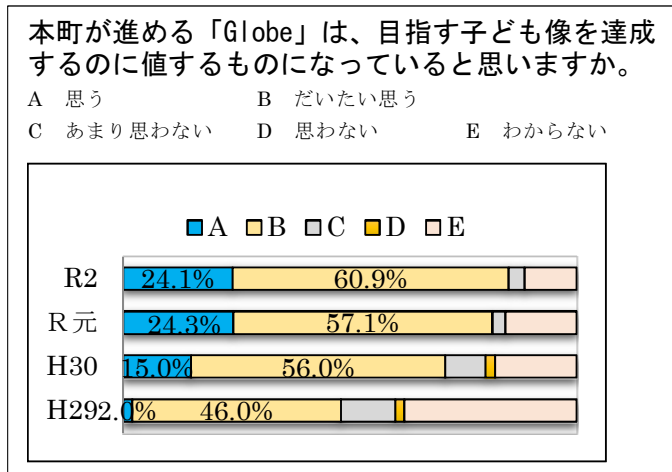
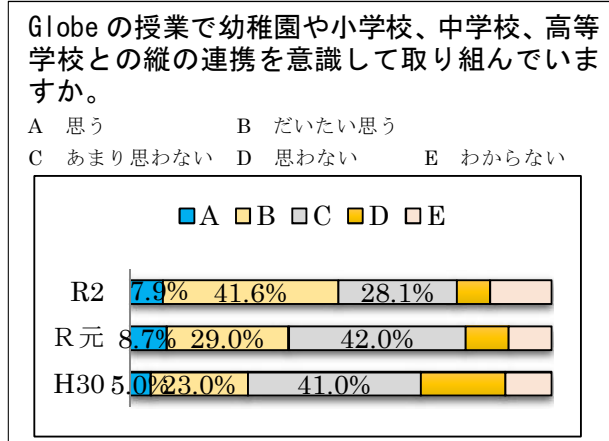
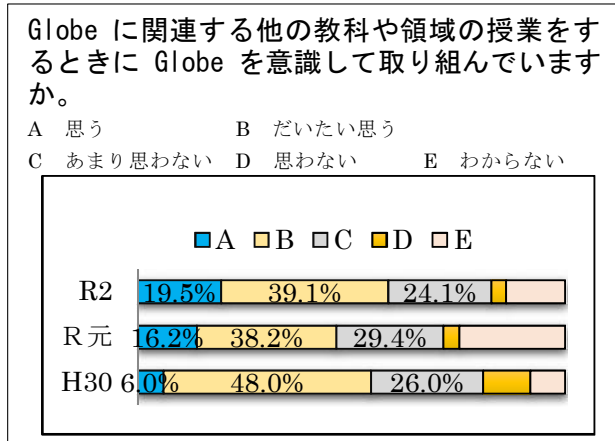
① 教職員アンケート

次のアンケート結果のように年々指導者のGlobeに対する意識が高くなっていることが分かる。指導者が楽しそうに授業に臨んでいることがとても大切であり、本町では、指導者が積極的に授業作りに取り組み、楽しんでいる姿が見られる。

指導者の役割分担が明確になっており、デモンストレーション(一小ではミニ劇場と言っている)により、子供がスムーズにActivityに取り組めるようになってきている。ALTは、毎時間全学年に入っているため、役割を明確にしたActivityに臨むことができるのでコミュニケーション要素の活

動が充実している。2人または3人指導体制（HRT、JTE、ALT）で全学年指導しており、連携もとれた学習展開を進めることができている。さらに中学校では、学年団が一丸となって Globe に臨むことが多くなってきている。ALT が全学年入っていることで、全校の子供たちの実態を正確に把握していることにつながり、子供に合った指導ができている。さらに ALT から指導についての提案もあり、HRT、ALT で授業を作り上げることができている。

週に一回は、過去に実施した指導案をもとに各学年（HRT、JTE、ALT）で打ち合わせを行い、より効果的に指導できるように工夫している。



【教職員アンケート】

毎月行われるミニ Globe 会議

②ミニ Globe 会議

Globe カリキュラムの開発、授業実践の中心となるのは、各校の研究開発担当者、教育委員会 JETs コーディネーターで構成する「研究推進委員会～ミニ Globe 会議」である。構成メンバーをワーキンググループと呼び、ミニ Globe 会議では、各校の進捗状況、授業実践上の課題、悩みなどを話し合ったり、話し合ったことを各校へ発信し共通理解に努めたりして、カリキュラム開発に尽力してきた。

さらに、各校種で必要に応じて、小学校部会や中学校部会と校種別に部会を開き、各校種の具体的なカリキュラムの修正を行ったり、授業にかかわる指導方法について話し合ったりしてきた。



③職員研修

学校種間のつながりや研究開発に係わる共通理解を図るとともに、本町における国際教育への意識を高めるための職員研修会を実施している。昨年度は、コロナ禍であったため、研究発表会も中止となり冬季研が紙面交流を余儀なくされたが、町内の研究を止めず、各校の研究を交流する機会とした。これまでに行ってきた町内職員研修の内容は次のとおりである。

平成 29 年度	幼児センター、東川町日本語学校視察 視察研修報告会（鹿追町・寿都町・徳島県鳴門市・大分県安心院） JICA 北海道 国際理解教育指導者研修
平成 30 年度	海外の教育について/海外の第二言語習得について（講師：JET s） フィンランドとの先生交換留学(現地の教育報告) 「I’ m POSSIBLE」研修会（講師：マセソン美季氏）
令和元年度	公開授業指導案検討 海外の教育について/海外の第二言語習得について（講師：JET s） フィンランドとの先生交換留学(現地の教育報告)
令和 2 年度	実践交流会指導案検討 実践交流会 SDG s について（紙面研修）
令和 3 年度	研究発表会指導案検討

④人と人のつながり

小学校では、各学年でGlobe 打ち合わせを定期的に行い、HRT（学級担任）・STE（特別支援担当教諭）・ALT・JTE（Globe 担当）全員で授業づくりを進めている。これが授業づくりにおいて一番大事な取組であるとする。研究開発研究推進委員会（ワーキンググループ）作成のカリキュラムの学習内容共通理解、各学年児童の実態にあった指導方法、評価方法の工夫などは、この場で話し合われている。ALT の日程を調整して各学年ごとに曜日を決め、短時間で密度の濃い打ち合わせを行っている。ALT から英語表現だけではなく、文化の違いについて授業作りのヒントをもらうことも多く、授業作りに大いに役立っている。



(3) 保護者

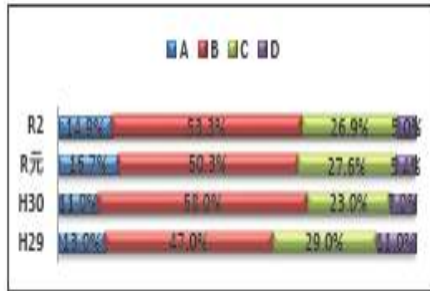
小学校では、小学校低学年を中心に町教育委員会主催の英会話教室「めだかのクラブ」に約 4 割が参加している。中学校では、「インターナショナルクラブ」に参加する生徒が増えている。保護者への学校アンケートでは、Globe に関する項目に肯定的な回答が多く、Globe の取組が保護者に浸透し、関心が高まっていることがわかる。

また、中学校、高校の保護者アンケートで、「外国の文化や歴史、社会について話をする。」が少しずつではあるものの、増えている。記述欄では、「自己の確立」や「多文化共生」にかかわる内容が目立ち、研究開発で目指している子供像が保護者の願う子供像と合致してきていると考える。

町内全戸に「Globe News」を年に 2 回配付し、Globe の学習の様子を知らせている。保護者のみならず、地域の方の認知度も高くなっており、地域人材として来校の際にも授業のねらいを理解してくださっており、大変協力的である。

外国の文化や歴史、社会について話をする。

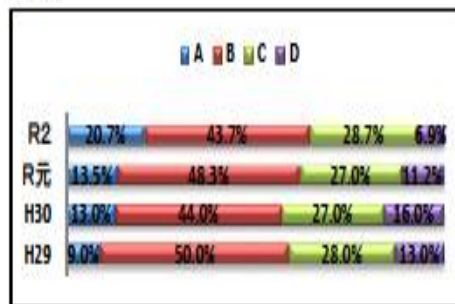
- A 思う B だいたい思う
C あまり思わない D 思わない E わからない



小学校

外国の文化や歴史、社会について話をする。

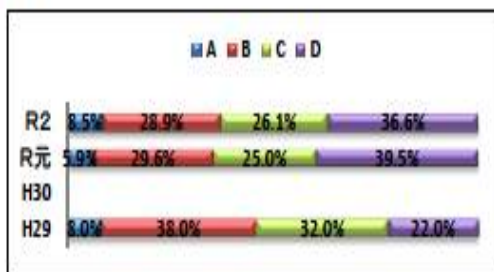
- A 思う B だいたい思う
C あまり思わない D 思わない E わからない



中学校

外国の文化や歴史、社会について話をする。

- A 思う B だいたい思う
C あまり思わない D 思わない E わからない



高校



以上のように、新教科「Globe」を創設し、指導内容、指導方法及び評価方法の研究を進めてきた。アンケート結果から、日本や郷土の文化に親しみ、異なる文化を理解し、共に生きていこうとする児童・生徒が育っていることが分かった。また、英語力の向上が見られた。教職員アンケートの項目「Globeは、目指す子供像を達成するのに値するものになっていると思いますか」では、85%が肯定している。Globeの研究をとおして、次のことが分かった。

- ・グローバル要素を学ぶ際にローカル要素についても学ぶことによって、自国の文化や自分のことを表現したいという意欲が高まり、より深い理解につながる。また、伝える目的と必然性が明確になるため、英語力の向上につながる。
- ・複数の教師による授業づくり、校種を超えたカリキュラム作りによって、授業改善だけでなく、教材の共有化、接続の効率化を図ることができる。
- ・Globe 別葉を作成し、教科横断的な視点で単元をデザインすることにより、指導の相乗効果が表れ、児童生徒の学習の広がりにつながる。
- ・町の地域連携コーディネーターを活用し、様々な分野の地域人材が授業に入ることによって、体験的に学ぶ機会が増え、単元の学びへの理解が深まる。
- ・今日的な課題について、先入観のない早い時期から出会わせ、段階的に知識を深めることで、誰とでも寛容な態度で接し、共に生きていこうとする子供が育つ。

2. 今後の取組

以上の成果を踏まえ、今後以下のことに取り組みたい。

- ①多くの教職員は、Globe の教育効果について自覚している。この効果が他教科・他領域の中でどのように表れているのか、分析する。
- ②特に中学校、高校での他教科との関連のあり方を明確にし、相乗効果をまとめる。
- ③4年間の効果測定によって、子供一人一人にどのような変化が表れているか分析する。
- ④東川町は、大学生に奨学金を贈与している。これにより、大学進学者を把握できる。高校卒業後の進路について追跡・アンケート調査を行う。
- ⑤小学校1・2年生の教材の見直しと、副教材の整理（データベース）を行う。

V 今年度の研究開発の方向と本大会の討議の柱

今年度は、次のことを重点として研究を進めている。本大会では、11本の授業を通してこれらの実践の成果を検証していきたい。

最終年度の重点	
1 新教科『Globe』の創設と指導内容、指導方法及び評価方法の在り方	(1) 単元デザインのさらなる充実 (2) L/G要素【思・判・表】の評価の工夫と手立て
2 幼、小、中、高における国際教育や英語教育(コミュニケーション能力)の接続の在り方	(1) 教科等横断的指導の充実 (2) 幼・小・中・高における系統性の充実
3 外国語に慣れ親しみ、異文化理解を深めるための地域人材の効果的な活用の在り方	(1) 校種別による活用の系統性の確立 (2) 目指す子供像により近づけるための人材活用の工夫

これらを踏まえ、本研究大会では、部会をコミュニケーション要素重視とローカル、グローバル要素重視の授業グループに分け、校種の系統性を意識した話合いを期待している。それぞれの部会の討議の柱は、以下のとおりである。

部会	授業のテーマ	討議の柱
1 部会	幼小連携 C要素	①コミュニケーション能力の基本的な技能の定着を目指した系統性の在り方について ②幼・小・中・高における連携の在り方について
2 部会	小中高連携C要素	①コミュニケーション能力の基本的な技能の定着を目指した系統性の在り方について ②幼・小・中・高における連携の在り方について
3 部会	小学校 LG要素	①単元デザインのさらなる充実について ・「目指す子供像」に近づく活動、人材活用であったか ②L/G要素【思・判・表】の評価の工夫と手立てについて ・評価基準は適切であったか
4 部会	中高 LG要素	①L/G要素【思・判・表】の評価の工夫と手立てについて ・「目指す子供像」に近づく授業場面の設定はどうだったか ②教科等横断的指導の充実について ・「系統性表・系統図」の活用についてはどうか